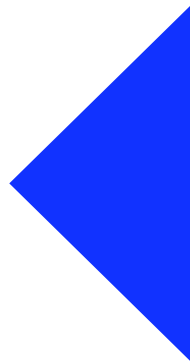
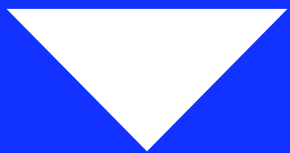


TDK Investor Day 2026

未財務資本を通じた
企業価値向上に向けて



TDK株式会社
戦略本部 IR・SRグループ
2026年9月1日



本日のアジェンダ

Agenda

1. オープニング
2. CHROセッション | 人的資本経営について
3. CTOセッション | 最先端技術開発について
4. Q&A

私のコミットメント

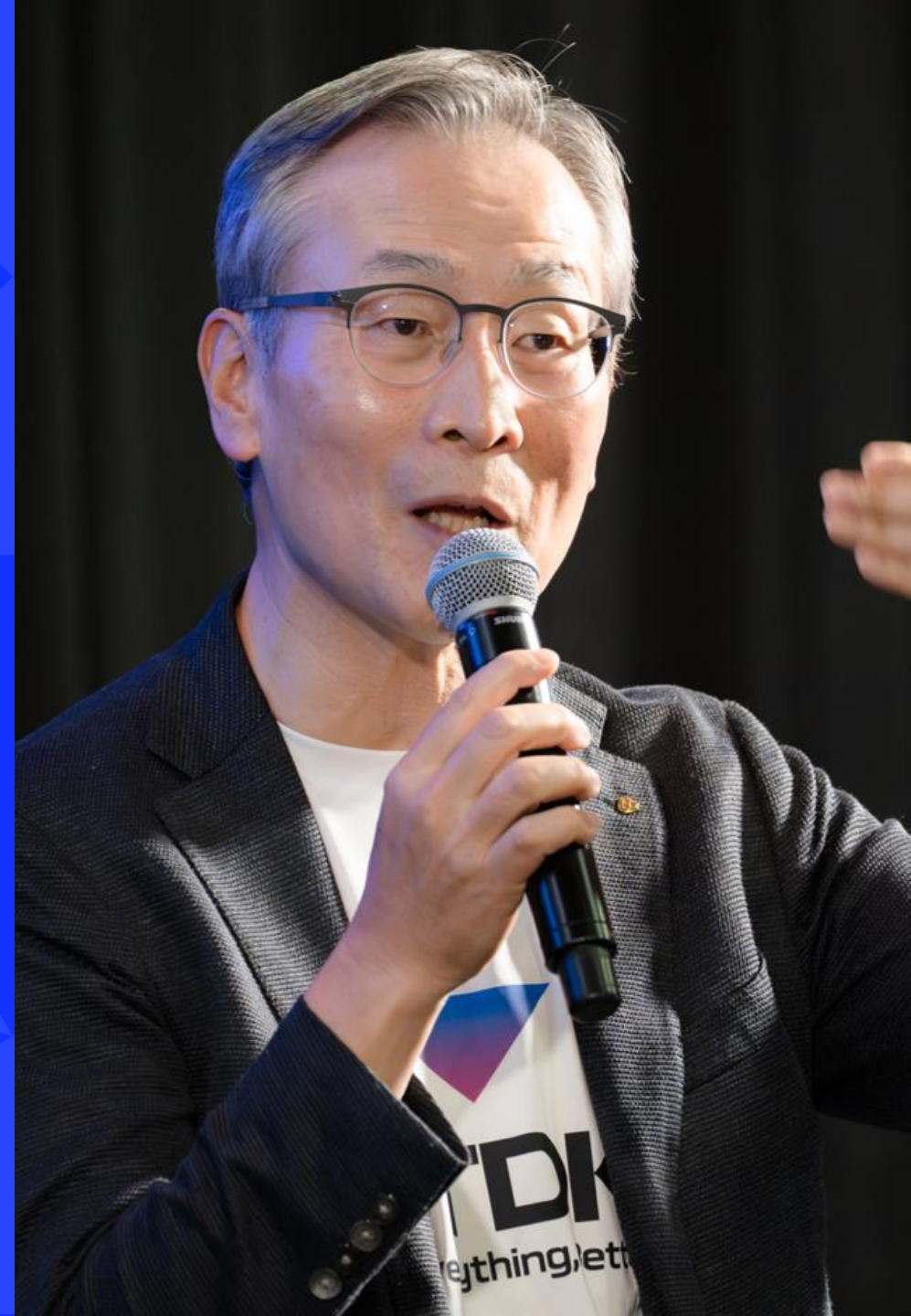
- 10年後のありたい姿（長期ビジョン）を策定しました。
10年後のありたい姿からバックキャストし、企業価値を向上させます。

▼ 本日も話すること

- **材料×プロセス×ソフトウェア技術でお客様のNo.1パートナーとなり、社会のサステナブルな未来のために社会の変革を加速させます。**
- 事業ポートフォリオマネジメントを強化し、ROIC・WACCスプレッドを高め、キャッシュ・フロー拡大と資本効率を改善させ、財務資本を高める経営を強化します。

▼ 本日も話すること

- **フェライトツリーを進化させ、将来キャッシュ・フローの源泉である未財務資本を高める経営を強化します。**
- 投資家の皆さまとの対話・IRを強化します。



長期ビジョンを支える未財務資本

長期ビジョン TDK Transformation TDKのビジネスモデル



経営の変革力



ポジショニング

重要課題（マテリアリティ）

事業活動による価値創造と
競争優位の確立

顧客価値の創出と
強固な信頼関係の構築

社会のTransformation
実現に貢献するR&D

高品質な製品の安定供給と
生産の高効率化

未来を構想し実現する
経営基盤の強化

競争優位性を生み出し続ける
多様な人財の活躍推進と
育成による変革

グループガバナンスの高度化

社会・環境課題解決の遂行

中期経営計画

1

キャッシュ・フロー経営
の強化

2

事業ポートフォリオ
マネジメントの強化
(ROIC経営の強化)

3

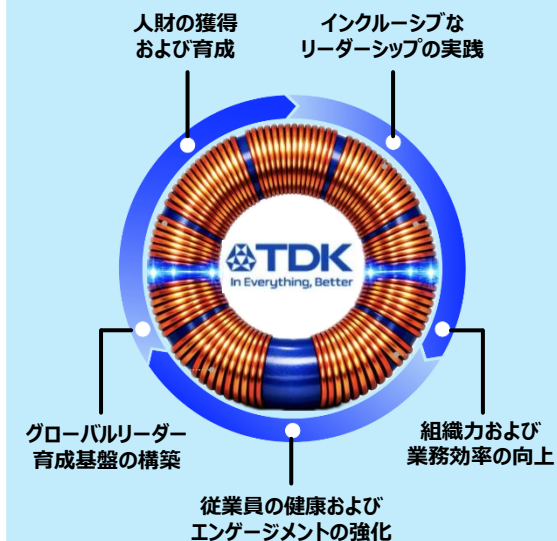
フェライトツリーの進化
(未財務資本の強化)

人財戦略

3つの重点戦略

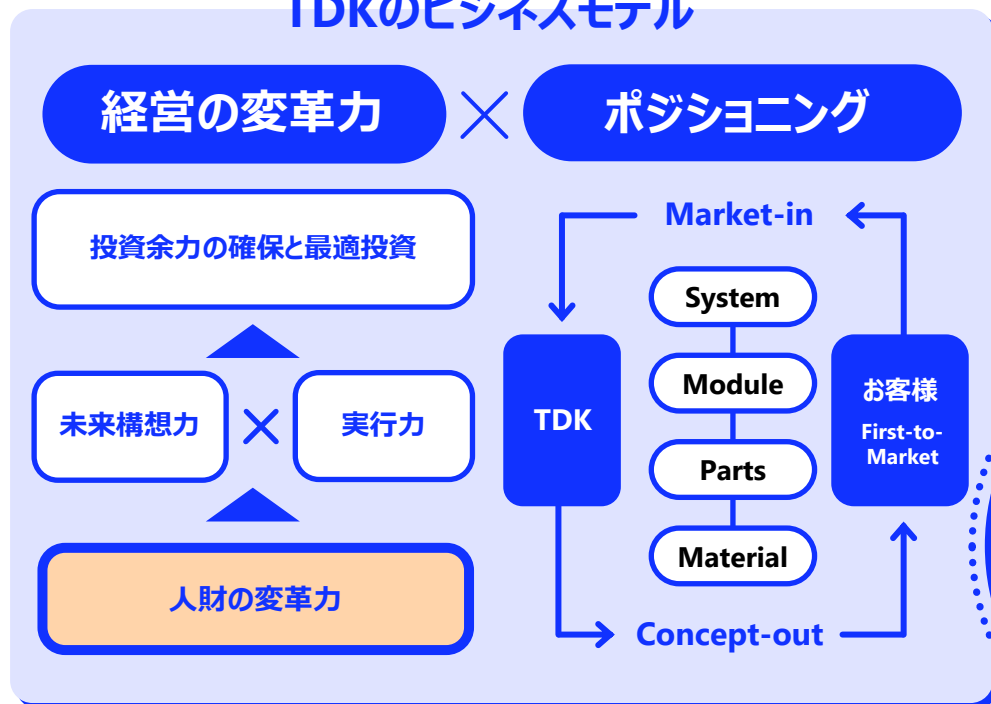
- 変革の原動力としての人的資本の進化
- 価値創造を生む組織と文化の強化
- 戦略実行に資する能力の高度化

戦略実行における5つの柱



経営戦略と人財戦略の連動

TDKのビジネスモデル



経営課題

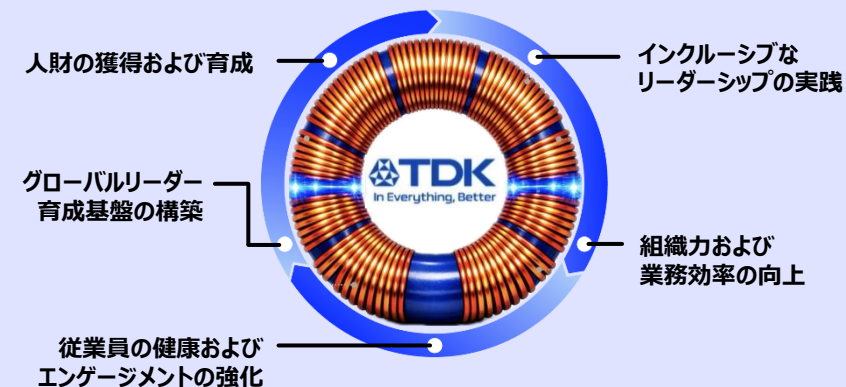
- 既存事業の強化
- 事業ポートフォリオの変革
イノベーションの推進／ソフトウェア技術の強化／ソリューションビジネスの強化

人財戦略

3つの重点戦略

- 変革の原動力としての人的資本の進化
- 価値創造を生む組織と文化の強化
- 戦略実行に資する能力の高度化

戦略実行における5つの柱



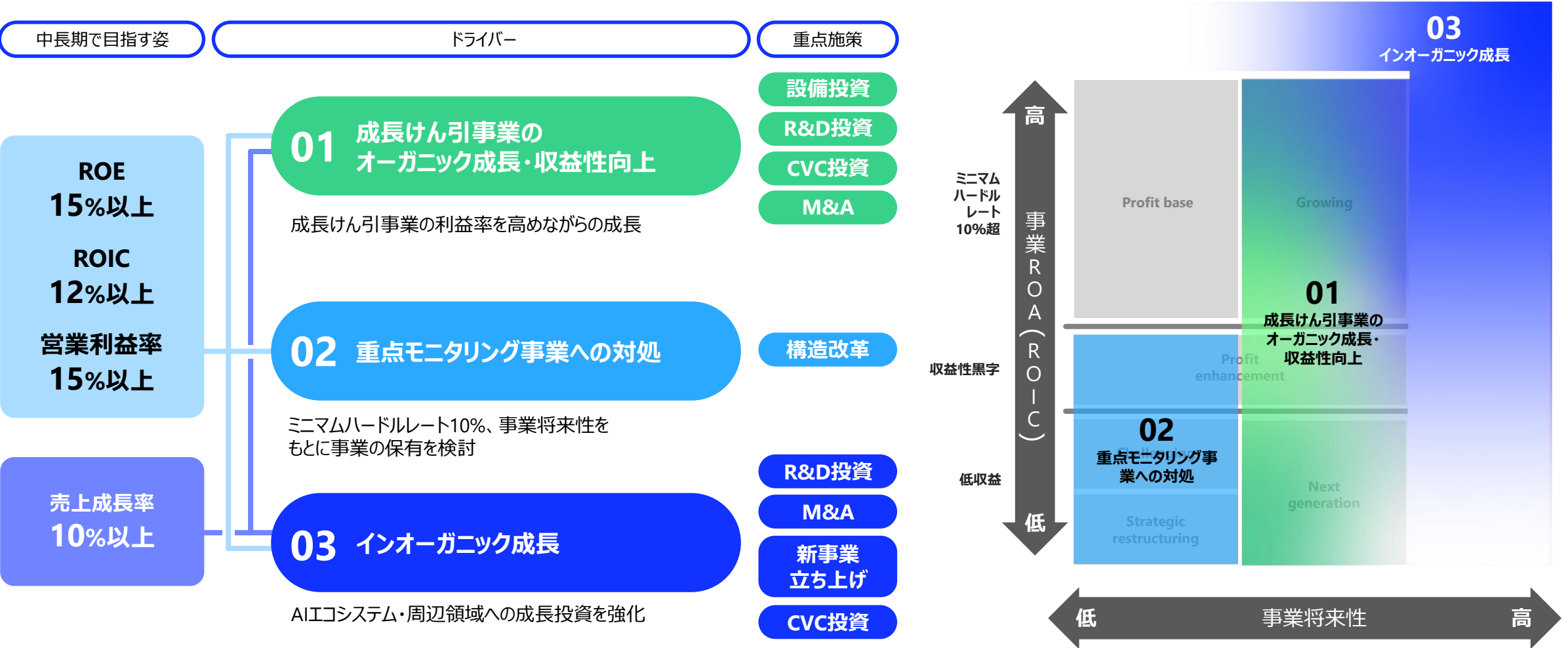
あるべき人財ポートフォリオ

● 人財の強化

事業変革をけん引する人財／イノベーションを推進する人財／AI・ソフトウェア領域に精通した人財／ソリューション提供力を有する人財／モノづくりに卓越した人財

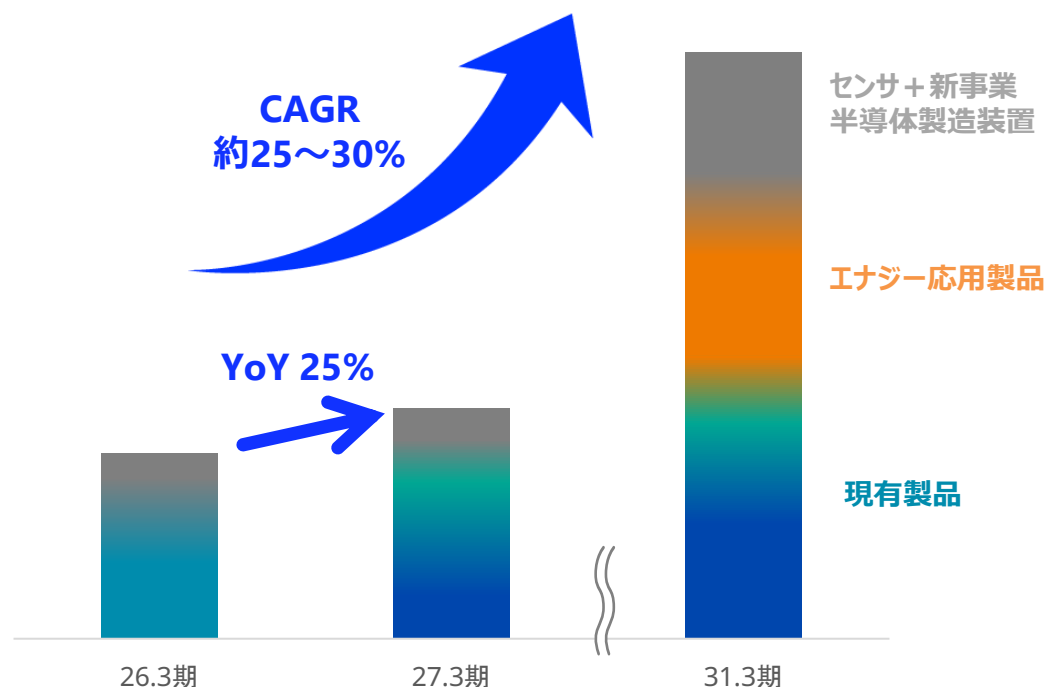
中長期で目指す姿の実現に向けて

オーガニック成長・インオーガニック成長の両輪により一層の事業ポートフォリオマネジメントを推進していきます

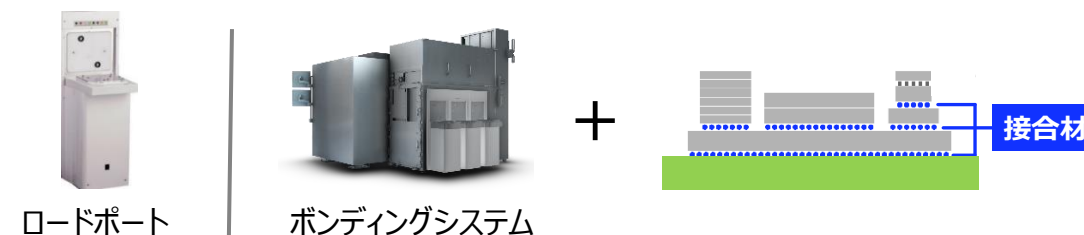


AIエコシステム全体に向けて売上を伸ばします

AI市場向け売上高（26.03実績・31.03目標）



半導体製造装置：ナノコンポジット微粒子材料を業界初の量産化へ



センサ+新事業

TDK SensEI edgeRXプラットフォームとAWSサービスとの連携

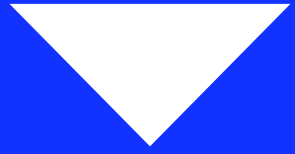


スマートグラス向け事業 M&AやAR Platforms BDの設立等により、製品ラインアップを拡充

TDK製品

社外から獲得した技術





人的資本経営について

イノベーションとインクルーシブな成長の推進

専務執行役員
CHRO（兼）人財本部長
Andreas Keller



Andreas Keller

専務執行役員
CHRO（兼）人財本部長

入社前の略歴

- Hilton入社

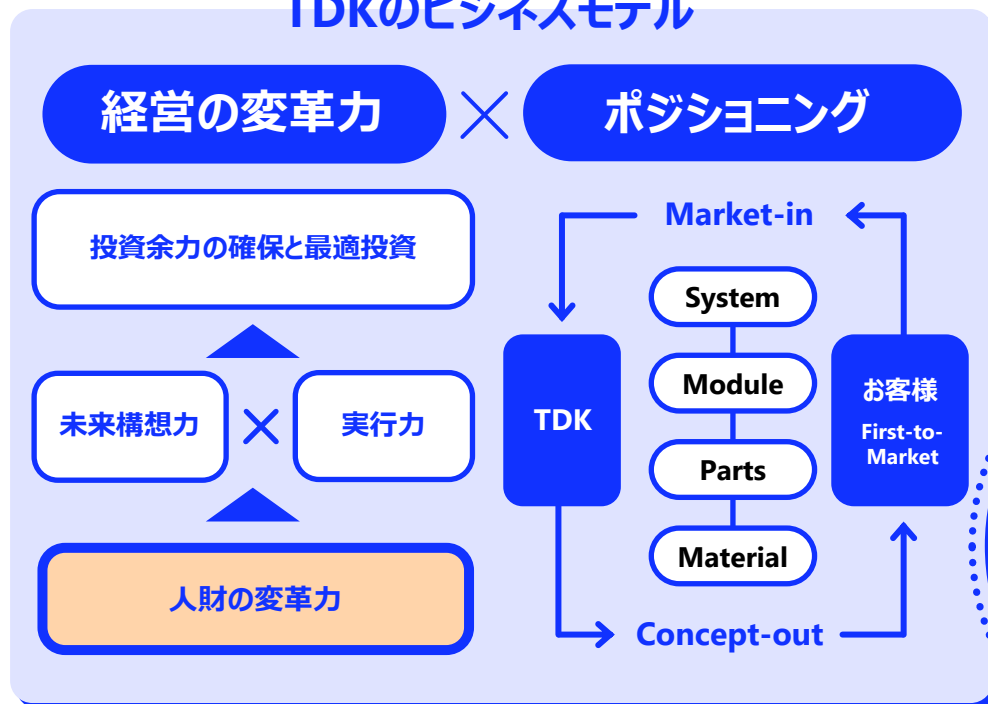
TDKでの略歴

- | | |
|------|---|
| 2000 | TDKグループ入社 |
| 2017 | 人財・総務本部 本部長 |
| 2018 | 人財本部長（現任）
執行役員 |
| 2021 | 常務執行役員 |
| 2023 | Chief People and Sustainability Officer |
| 2025 | 専務執行役員（現任）
Chief Human Resources Officer（現任） |



経営戦略と連動した人財戦略

TDKのビジネスモデル



経営課題

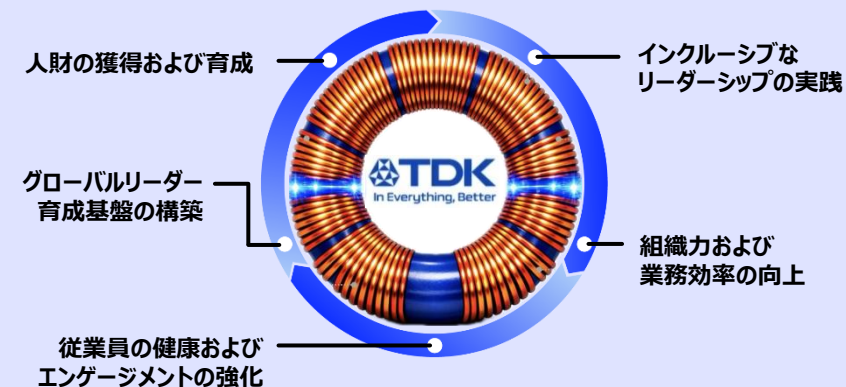
- 既存事業の強化
- 事業ポートフォリオの変革
イノベーションの推進／ソフトウェア技術の強化／ソリューションビジネスの強化

人財戦略

3つの重点戦略

- 変革の原動力としての人的資本の進化
- 価値創造を生む組織と文化の強化
- 戦略実行に資する能力の高度化

戦略実行における5つの柱



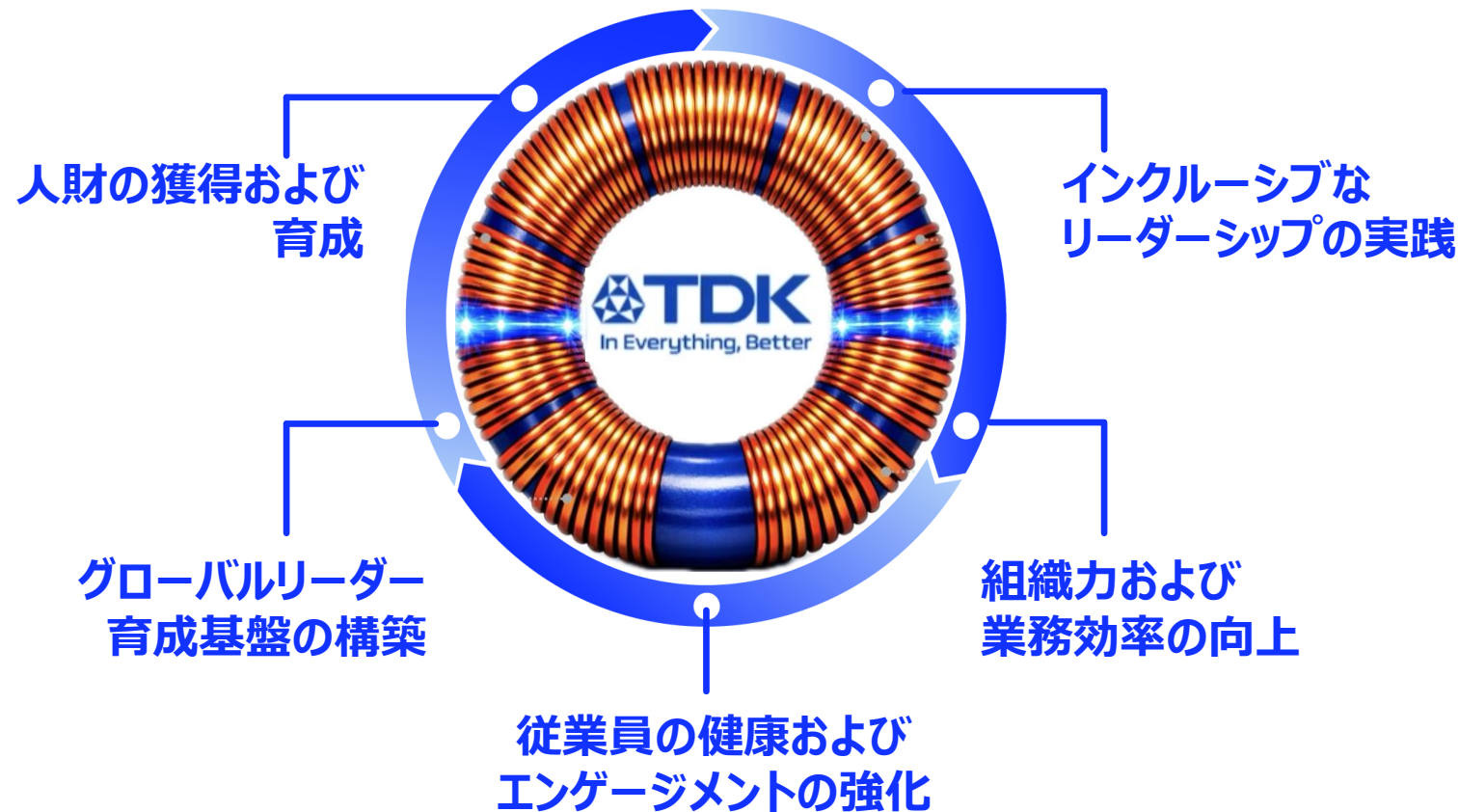
あるべき人財ポートフォリオ

● 人財の強化

事業変革をけん引する人財／イノベーションを推進する人財／AI・ソフトウェア領域に精通した人財／ソリューション提供力を有する人財／モノづくりに卓越した人財

TDK Human Induction Cycle (TDKヒューマン・インダクション・サイクル)

インダクタが磁界にエネルギーを蓄え、効率的に放出するのと同様に、TDKの人財戦略は一人ひとりのポテンシャルを引き出し、独自の企業文化のもとでその力を高め、TDK Transformationを通じて社会への価値提供を実現します。



3つの重点戦略

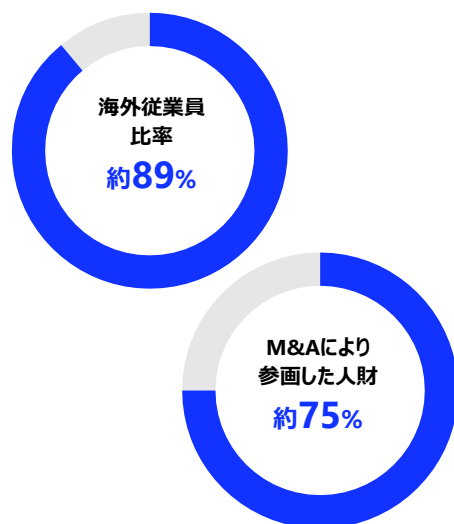
- 変革の原動力としての人的資本の進化
- 価値創造を生む組織と文化の強化
- 戦略実行に資する能力の高度化

TDK 人的資本価値創造モデル

人的資本

インプット

多様な能力・スキル・
個性を有する人財



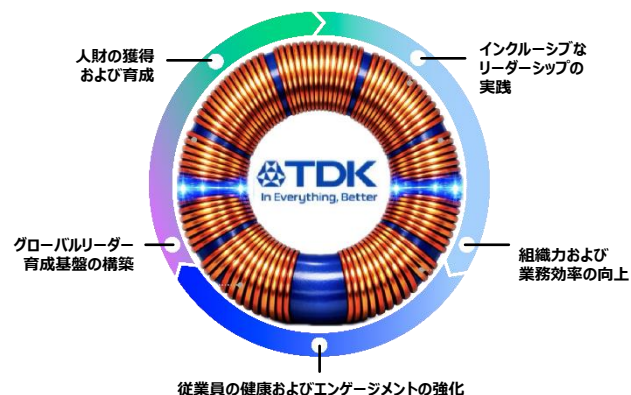
TDKの経営資源を活用し、
多様な文化を尊重しつつビジョン実現を図ることで、
M&Aの成功を実現

人財戦略

3つの重点戦略

- 変革の原動力としての人的資本の進化
- 価値創造を生む組織と文化の強化
- 戦略実行に資する能力の高度化

戦略実行における5つの柱



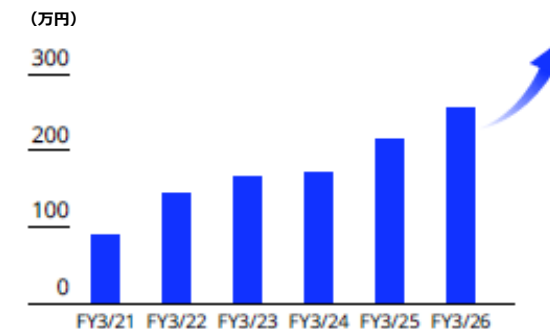
社内ベンチャー創出 “Leveraging Experience”
Empowerment & Transparency

アウトプット

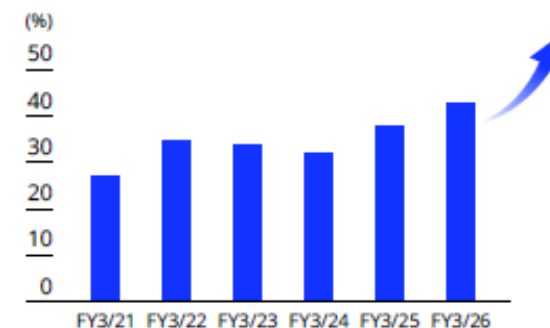
	2026/3 実績	2027/3 目標
エンゲージメントスコア	76pt	前年比+
エンゲージメントサーベイ参加率	92%	80%+
コミュニケーションスコア	71pt	75+pt
GMDP※1参加者数	367	500+
GMDP参加者の女性比率	26%	30%
経営幹部における後継者準備率	212%	200%+
新卒総合職エントリー数※2	140%	前年比+

財務資本

従業員一人当たり営業利益



人的資本ROI^{*3}



TDK United

TDK独自の企業文化

Venture Spirit

多様性の尊重

機能対等

*1グローバルマネジメント育成プログラム *2対象はTDK株式会社における新卒総合職

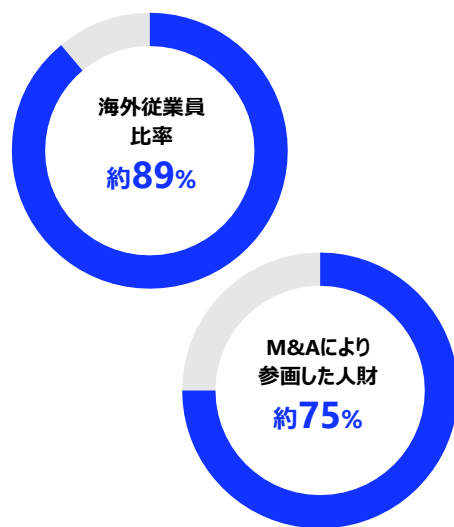
*3営業利益÷人的資本コスト。人的資本コストは、従業員給付費用で算出。まずは経年推移を投資家の皆様へ開示し、目標値については今後検討します。

TDK 人的資本価値創造モデル

人的資本

インプット

多様な能力・スキル・
個性を有する人財



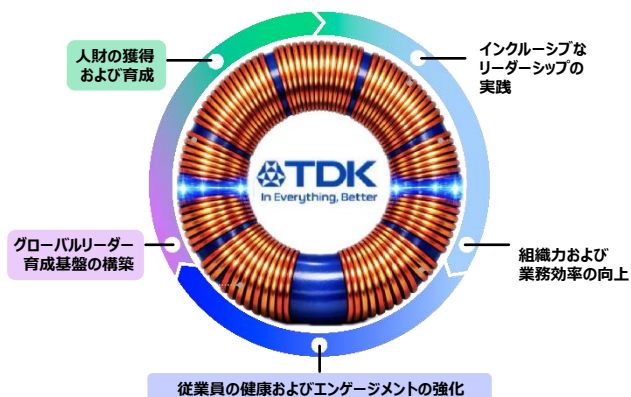
TDKの経営資源を活用し、
多様な文化を尊重しつつビジョン実現を図ることで、
M&Aの成功を実現

人財戦略

3つの重点戦略

- 変革の原動力としての人的資本の進化
- 価値創造を生む組織と文化の強化
- 戦略実行に資する能力の高度化

戦略実行における5つの柱



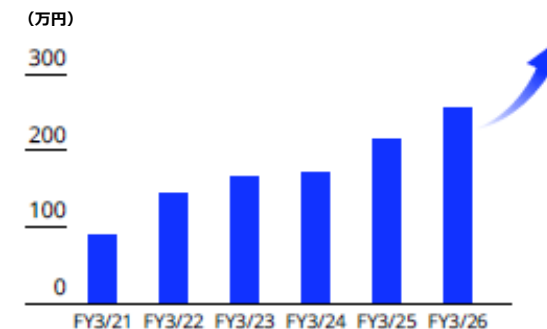
社内ベンチャー創出 “Leveraging Experience”
Empowerment & Transparency

アウトプット

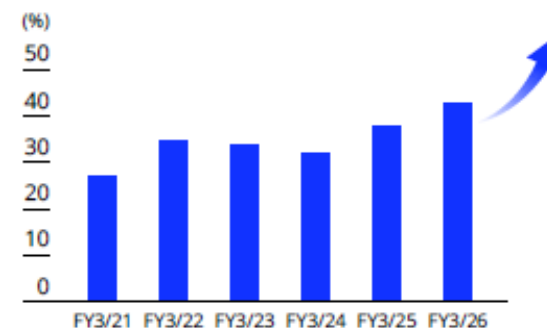
	2026/3 実績	2027/3 目標
エンゲージメントスコア	76pt	前年比+
エンゲージメントサーベイ	機能対等 100%+	
コミュニケーションスコア	71pt	75+pt
GMDP※1参加者数	367	500+
GMDP参加者の女性比率	76%	30%
経営幹部における後継者準備率	212%	200%+
新卒総合エントリー	多様性の尊重 比+	

財務資本

従業員一人当たり営業利益



人的資本ROI^{*3}



TDK United

TDK独自の企業文化

Venture Spirit

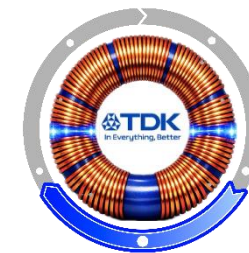
多様性の尊重

機能対等

*1グローバルマネジメント育成プログラム *2対象はTDK株式会社における新卒総合職

*3営業利益÷人的資本コスト。人的資本コストは、従業員給付費用で算出。まずは経年推移を投資家の皆様へ開示し、目標値については今後検討します。

チームメンバーエンゲージメント



“機能対等”の企業文化をより豊かなものにするため、コミュニケーションスコアを継続的に確認しています。

取り組み

- チームメンバー（従業員）が気軽に利用できるコミュニケーション手段を整備
- グローバルな連携と効率的なコミュニケーションの支援
- 全チームメンバーを対象に、会社の重要な動向を共有し、経営陣に直接質問できる全社タウンホールミーティング

KPI 実績

	2024/3	2025/3	2026/3	2027/3 目標
エンゲージメント スコア	72pt	72pt	76pt	+前年
コミュニケーション スコア	67pt	68pt	71pt	75pt以上
エンゲージメント サーベイ参加率	80%	90%	92%	80%以上

新入社員 入社式&歓迎会*



*2026年4月

タウンホールミーティング** 四半期ごと、グローバル開催



**4回(2026年3月期)

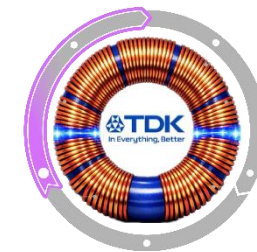
国際女性デー***



*** 2026年3月開催

グローバルリーダー育成基盤の構築 (GMDP=Global Management Development Program)

グローバルリーダーシップを強化し、TDKの競争力を向上させる。



女性参加者比率
2025/3 2026/3

参加者
約40名

9%

13%

Global Executive
Management Program (GEMP)
IESEビジネススクール、大学院大学至善館と連携

GM、DGM

参加者
約160名

10%

10%

Global Advanced
Management Program (GAMP)
IMDビジネススクールと連携

参加者
約150名

26%

24%

Global
Management Program (GMP)

参加者
約900名

28%

30%

Territorial Career Development
Program (TCDP)

Global

Territorial
Greater China, Europe,
Americas, Asia

**各研修の累計参加者数は、2026年7月時点の人数です。
今後、集計方法により変動する可能性があります。

KPI 実績

	2024/3	2025/3	2026/3	2027/3 目標
GMDP 参加者数	193	179	188	—
	(累計)	179	367	500+*
GMDP参加者の 女性比率	25.4%	25.7%	26.1%	30%
経営幹部に おける 後継者準備率	139%	190%	212%	200%+

*現中計3カ年累計目標



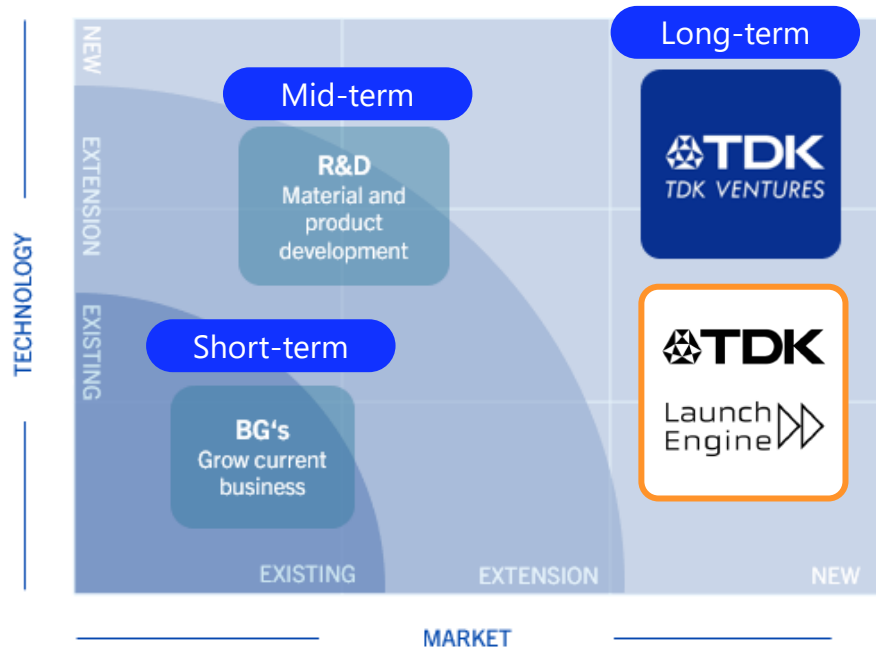
組織横断型・グローバルな育成プログラムの成果



GMDP は、グローバルリーダー候補育成のパイプラインだけでなく、新たなビジネスモデルも創出します。
GEMP(Global Executive Management Program)を通じて、社内インキュベータープログラムとSensEIが立ち上がりました。

社内インキュベータープログラム「TDK LaunchEngine」

階層・肩書・業務上の役割の垣根を越えて起業家精神を発揮し、新しい価値創造に挑戦



2企業が社内インキュベーター
プログラムにより設立

DENPAFLUX
Previously mitai

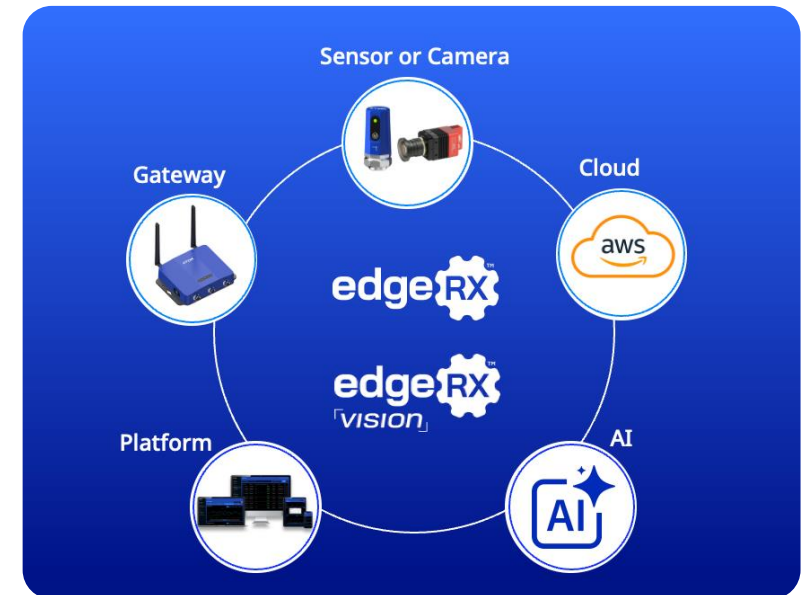
業界初 インタラクティブな
EMC可視化プラットフォーム

PFASUIKI

PFAS（有機フッ素化合物）
ー永遠の化学物質ーを分解する
サステナブルな技術を開発し、
今日の困難な環境課題の一つに
取り組んでいます

SensEI

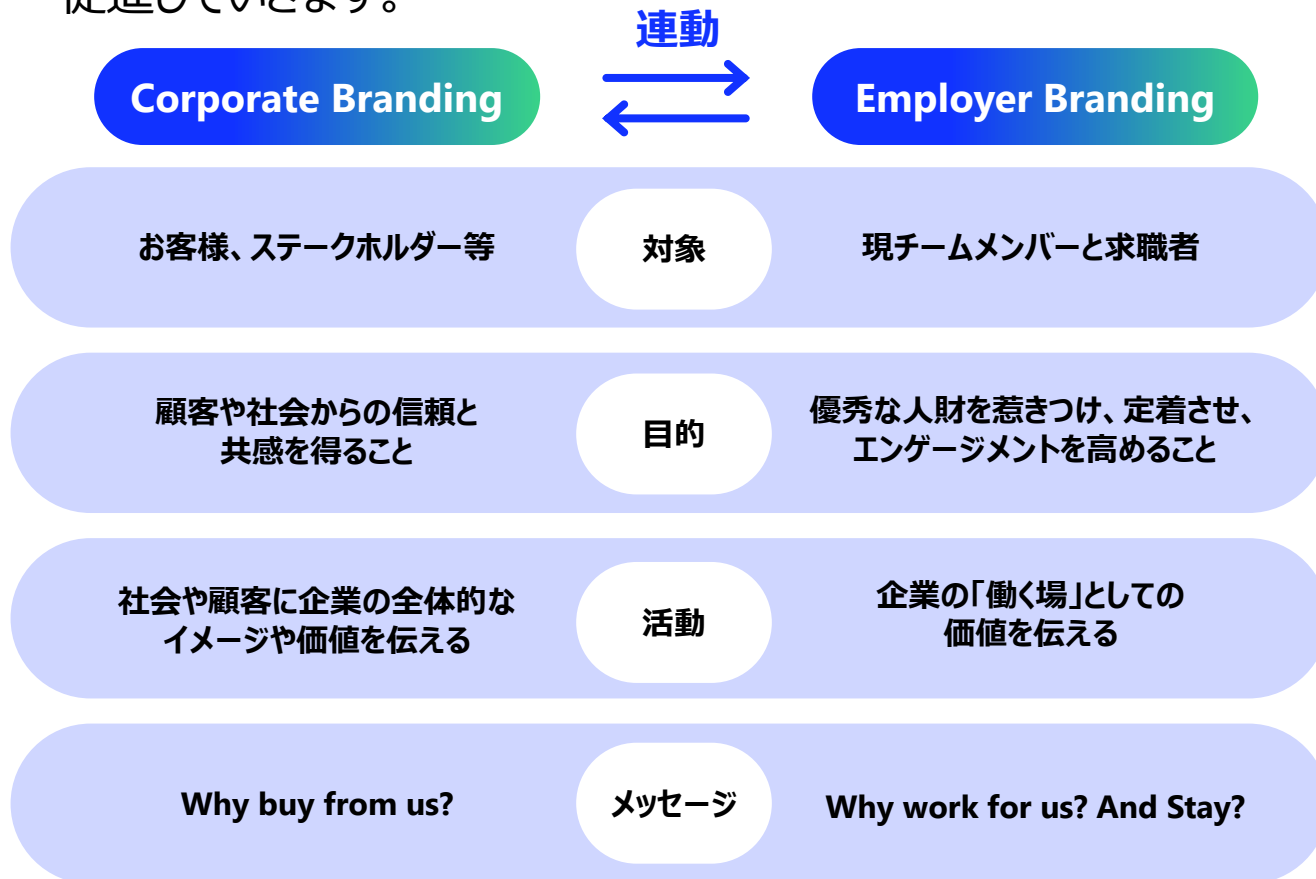
SensEIは、GEMPに参加したセンサ事業部門以外の
の海外メンバーによって設立



Employer Branding の取り組み



Employer Brandingは、TDKで働く価値、影響、そして成長機会を伝えるものです。
この取り組みを通じて、チームメンバーのエンゲージメントを高め、求職者を惹きつけ、拠点を越えた共創を一層促進していきます。



3つの成果

- 求職者にとっての「選ばれる理由」
- チームメンバーにとっての「留まり、成長する理由」
- 経営にとっての「人財パイプラインの強靱化」

4つの目標

- 真に一体的なグローバルアイデンティティの確立
- 世界市場におけるメッセージの一貫性
- 雇用主としての魅力の明確な発信
- 長期的な信頼の構築

単なるコミュニケーション施策ではなく、
競争力と成長をけん引する
経営戦略の要と位置づけています。



Greg Brower

Head of HR Business Partnering function

入社前の略歴

- Cisco入社

TDKでの略歴

- | | |
|------|--|
| 2017 | TDKグループ入社（InvenSense買収に伴い）
Head of HR for MEMS Business Group |
| 2023 | グローバルHR全般の統括 |
| 現在 | Head of HR Business Partnering function for TDK |



Employer Brandingを通じて 高い自律性を持つ「融合」から、体系的な「連動」へ



一人ひとりのストーリー、写真、動画...

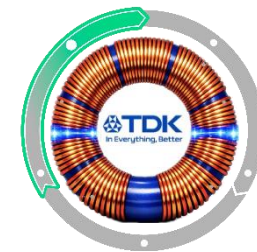
Employer
Branding
コンテンツ基盤

- LinkedInでの情報発信
- 各地域のEmployer Branding活動
- 採用ウェブサイト
- ソーシャルメディア
- 各地域 & 対象層に合わせた採用キャンペーン



メンバー、チーム、ストーリー、プロジェクト、写真など、一つひとつの発信が優秀な技術人財との貴重な接点を生み出す

人財の獲得



より多くの求職者を惹きつけ、チームメンバーのエンゲージメントを高めるため、TDKはEmployer Branding活動を開始しました。

取り組み

- Employer Brandingを通じて、TDKで働く価値、影響、成長機会を発信

KPI 実績

	2026/3	2027/3 目標
新卒総合職エントリー数* Growth %	140%	+前年

*対象はTDK株式会社における新卒総合職

東京2025世界陸上で内定式を実施



学生を対象に TDK Tokyo E-Prix (Formula E)への招待



グローバルタウンホールミーティング (米国・欧州の時間帯でオンライン開催)



外部評価の向上



SX銘柄
(2025, 2026)



健康経営優良法人
(2023-2026)

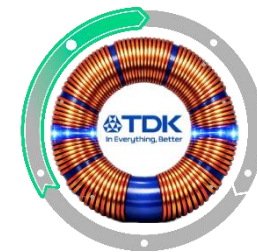


work with Pride
Gold (2024,2025)



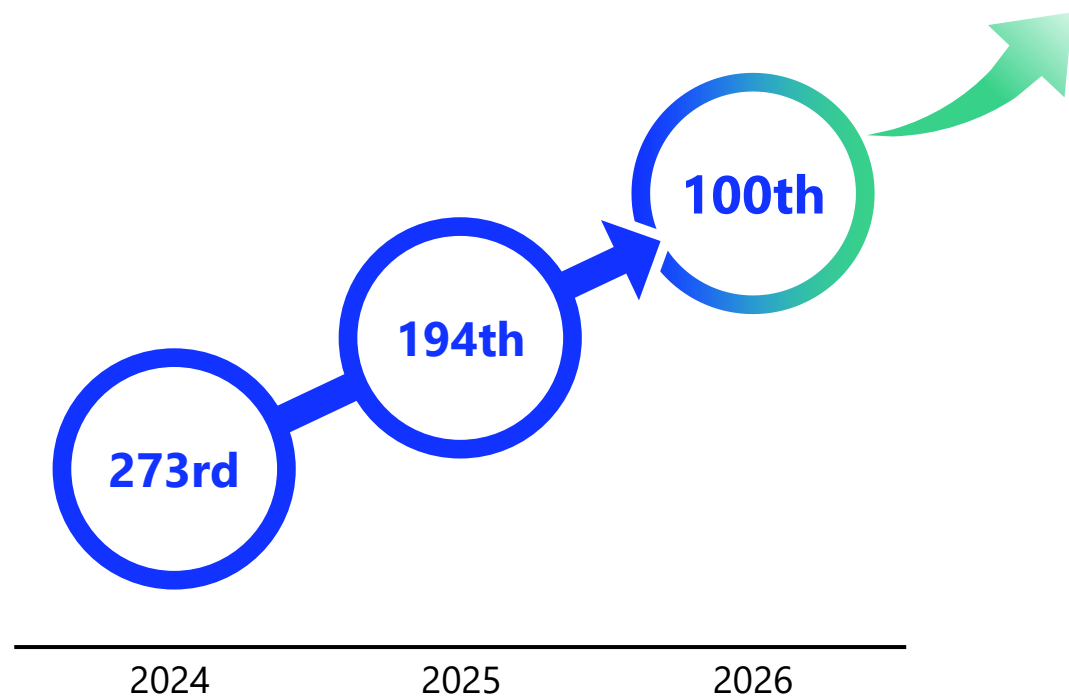
Clarivate Top 100
グローバル・イノベーター
(12回目)

日本・ドイツにおけるランキングが向上



■ 東洋経済「2027年卒 就職人気ランキング」で100位にランクイン

東洋経済の2027年卒 就職人気ランキングで100位にランクインしました。2024年の273位、2025年194位から着実に順位を上げており、学生からの認知度・人気度が高まっています。



**2026=2027年3月卒業予定者

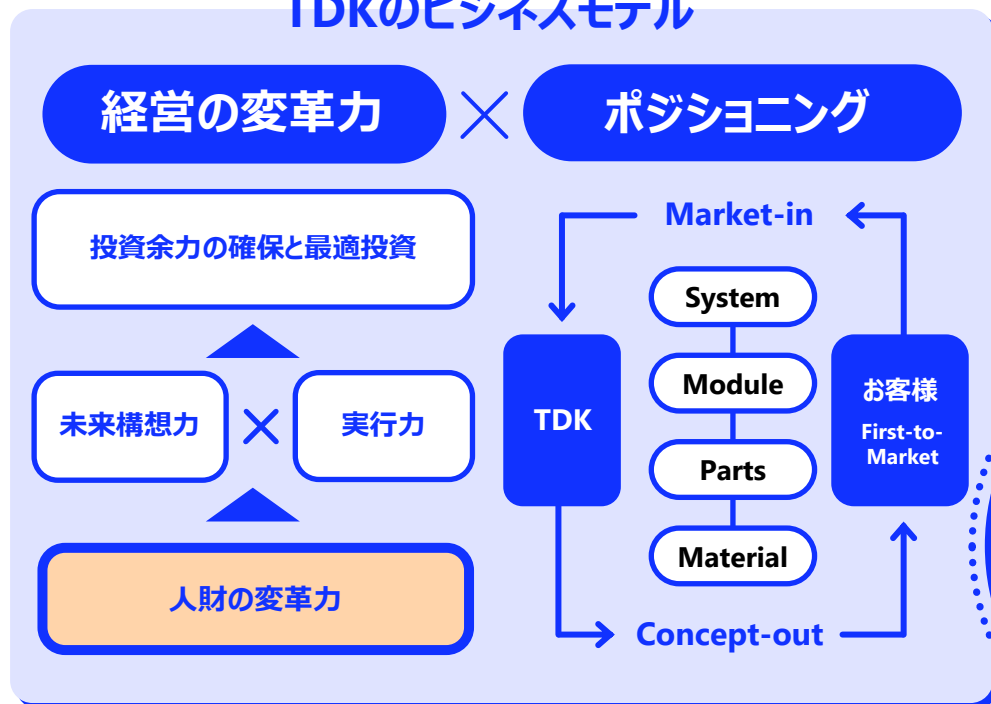
■ ドイツのTop Employerに4年連続で認定

4年連続でドイツの「Top Employer」に認定されました。Top Employers Instituteは、人材戦略、職場環境、人材獲得、学習・能力開発、ウェルビーイング、ダイバーシティ&インクルージョンなど、約20の人事領域について企業を評価します。



経営戦略と連動した人財戦略

TDKのビジネスモデル



あるべき人財ポートフォリオ

● 人財の強化

事業変革をけん引する人財／イノベーションを推進する人財／AI・ソフトウェア領域に精通した人財／ソリューション提供力を有する人財／モノづくりに卓越した人財

経営課題

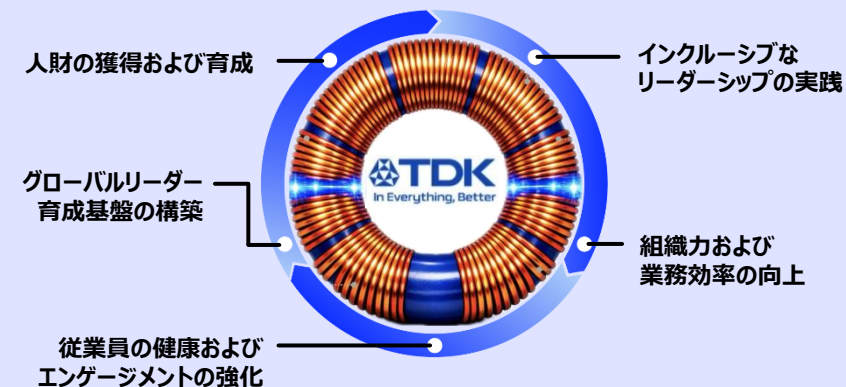
- 既存事業の強化
- 事業ポートフォリオの変革
イノベーションの推進／ソフトウェア技術の強化／ソリューションビジネスの強化

人財戦略

3つの重点戦略

- 変革の原動力としての人的資本の進化
- 価値創造を生む組織と文化の強化
- 戦略実行に資する能力の高度化

戦略実行における5つの柱

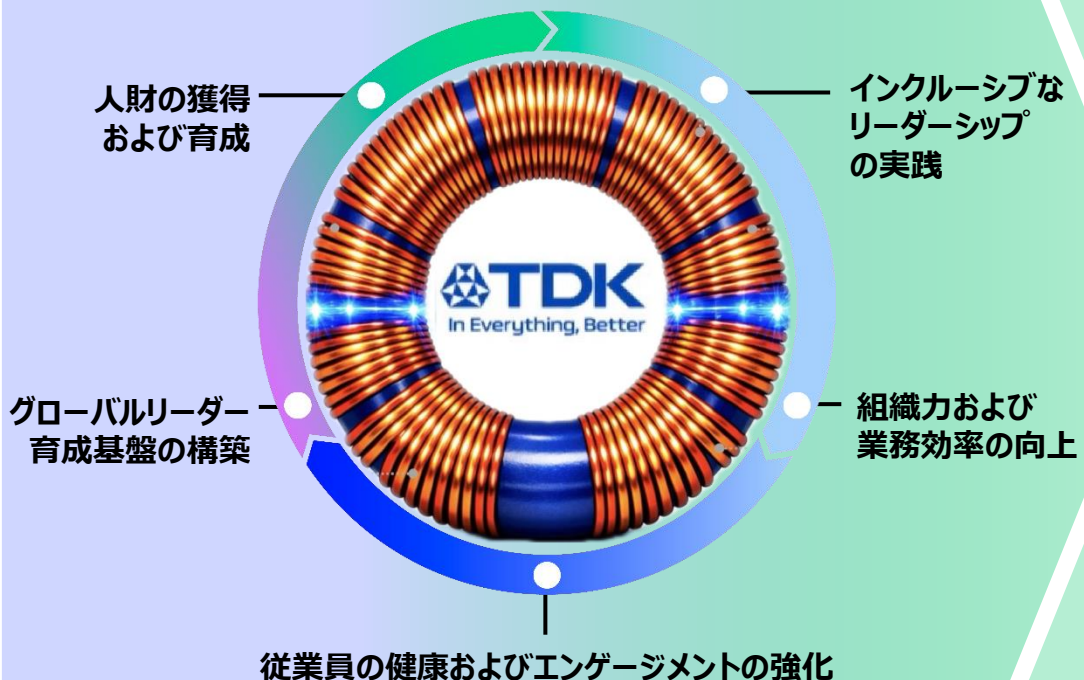


経営戦略と人財戦略の連動

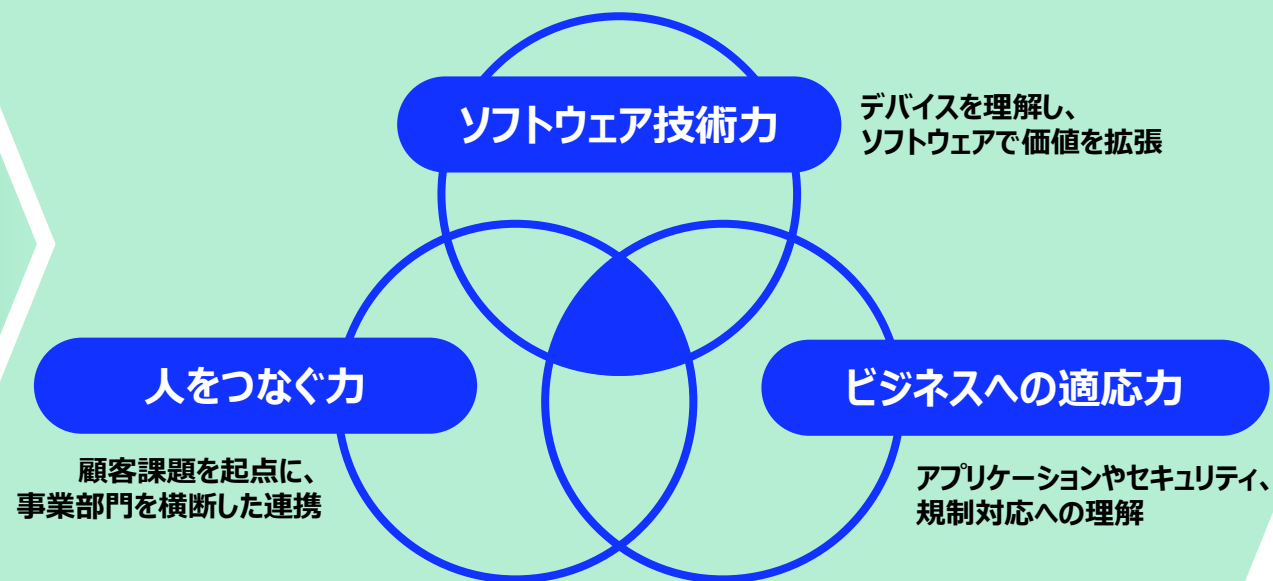
システム・ソリューション・AIソフトウェアのケイパビリティ

人とソフトウェアを通じて、TDK全体のナレッジを活用

人財戦略



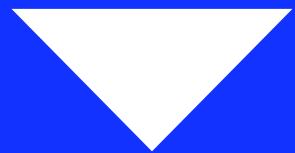
成長戦略を支えるソフトウェア人財の3つの力



IN ACTION | Rosa Chow

異なる視点を持ち寄り、互いから学び続ける姿勢が、イノベーションを生み出す





最先端技術開発について

執行役員
CTO（兼）技術・知財本部長
橋山 秀一



橋山 秀一

執行役員
CTO（兼）技術・知財本部長

略歴

1990	入社 技術本部開発研究所
1994	電子デバイス事業本部 営業統括部
2001	欧州出向
2019	エナジーソリューションズBC エナジーシステムズBG GM
2021	執行役員（現任） 戦略本部 副本部長 経営企画グループ GM
2022	戦略本部 本部長
2025	Chief Technology Officer（現任） 技術・知財本部長（現任）



AIエコシステムの価値創造を担うソフトウェア人財の育成

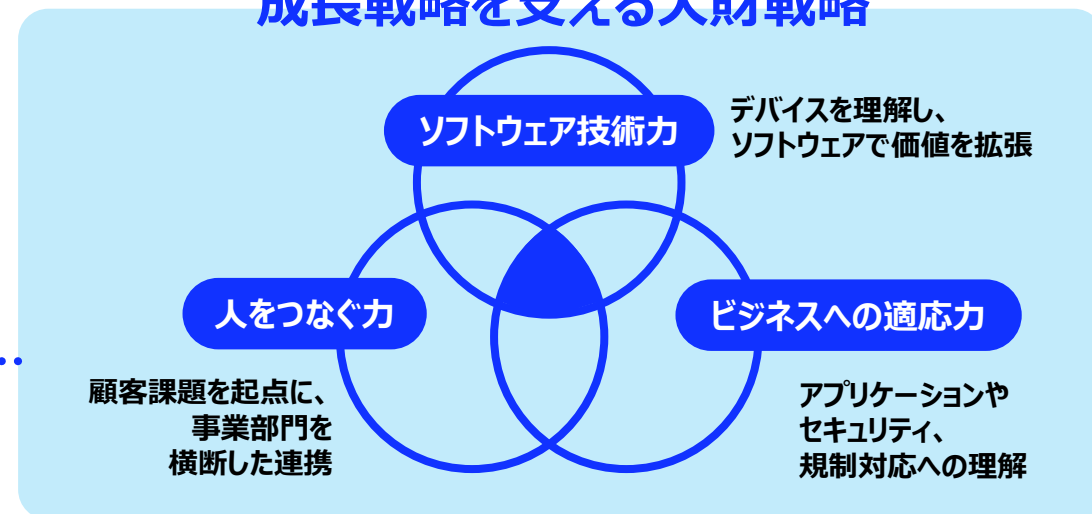
ソフトウェアやAIは事業モデル変革を支える重要なケイパビリティであり、グローバルでソフトウェア人財の採用・育成・組織づくりを進め、持続的な成長と価値創造につなげています。



AIエコシステム向け 製品の拡大



成長戦略を支える人財戦略



ソフトウェア技術を支える人財の強化

TDKのビジネスモデル

経営の変革力

投資余力の確保と最適投資

未来構想力
長期的な目利き力
(技術×市場)

実行力

先手のポートフォリオ変革
高水準なクオリティ
生産技術最適化

人財の変革力

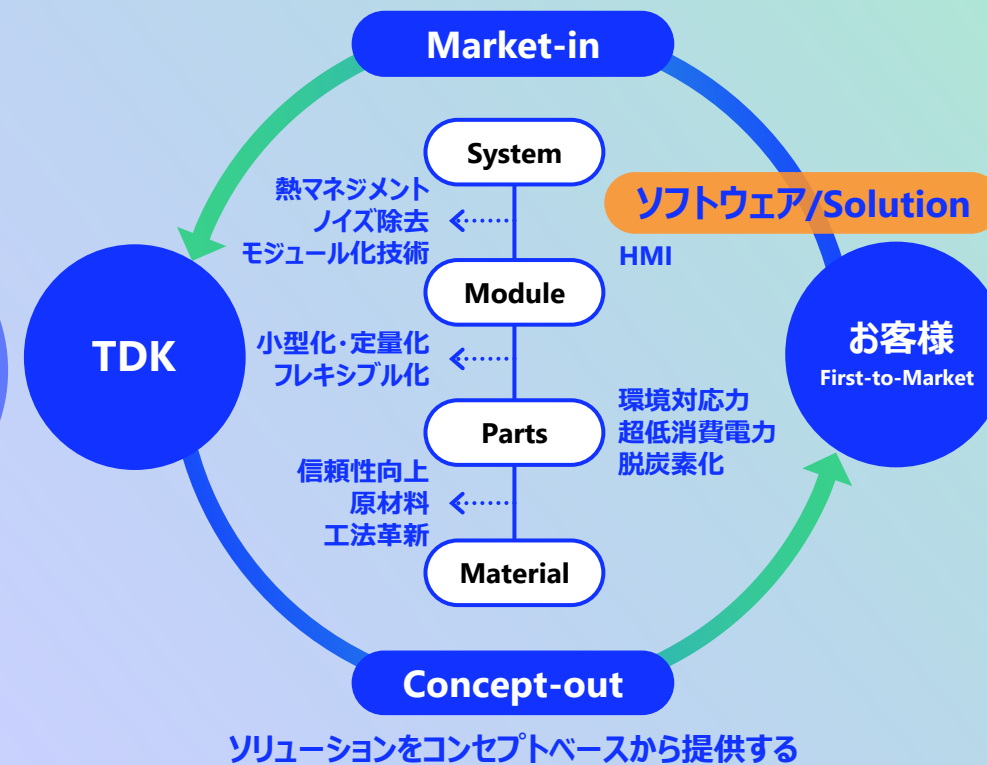
競争優位性を生み出し続ける
多様な人財の活躍推進と育成による変革



稼ぐ力
投資力

ポジショニング

First-to Marketを実現するために市場／顧客ニーズを捉える



AIエコシステム向けソリューション提供を見据えたM&A

M&A等

2017年3月

ICsense
● ASIC

2017年5月

InvenSense
● センサ

2023年1月

Qeexo
● 自動機械学習

2025年6月

QEIの電源ビジネス
● 半導体装置向けRF電源

SoftEye

● スマートグラス向け
アイトラッキング技術等

2026年5月

Linergy Power
● 二次電池

2026年6月

Fabric8Labs
● ECAM技術によるAIDC向け
熱マネジメント部品

2026年8月

OQmentedの資産
● スマートグラス
関連技術

新会社

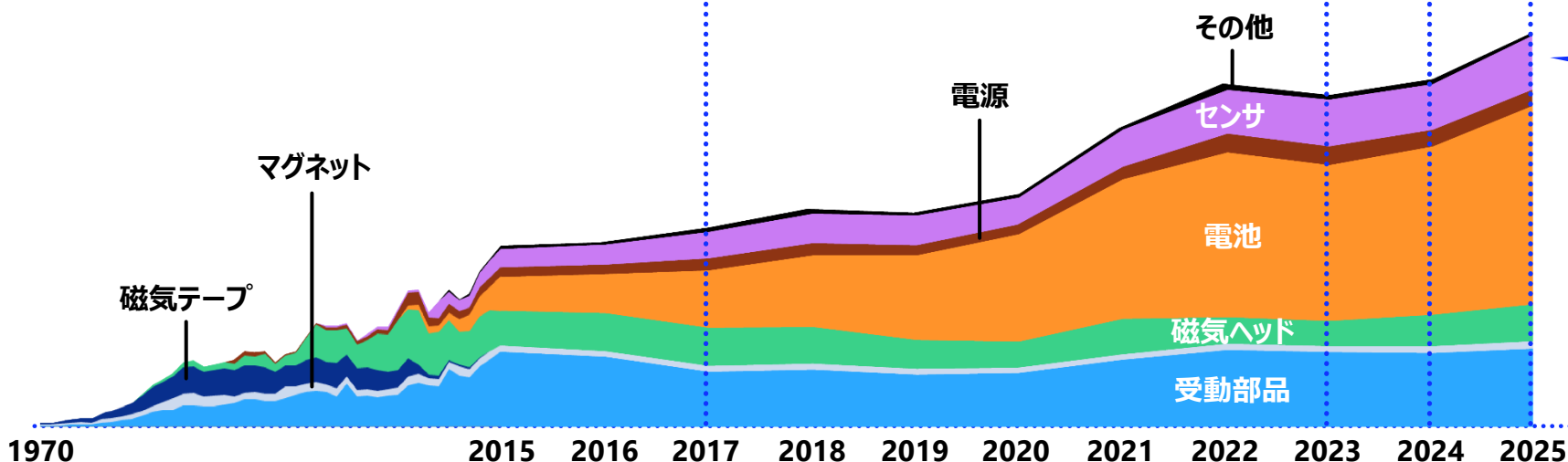
2024年7月

TDK SensEI
● edgeAIソリューション

2026年1月

TDK Alight
● スマートグラス向けソリューション

売上高の推移



Growth Driver



ソリューション提供力強化のためのAIを軸とした4つの取り組み

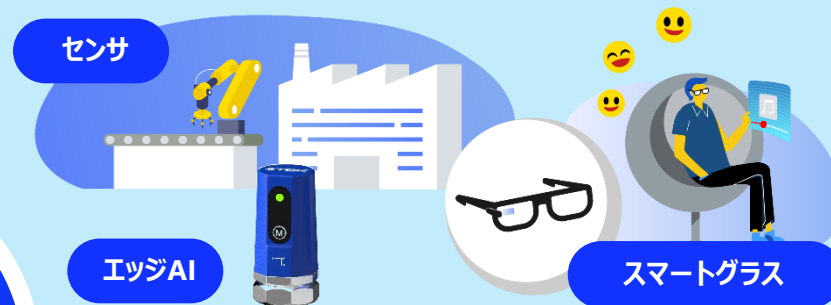
市場としてのAI

成長が拡大するAIデータセンターを中心とした
AIエコシステム向け製品の拡大



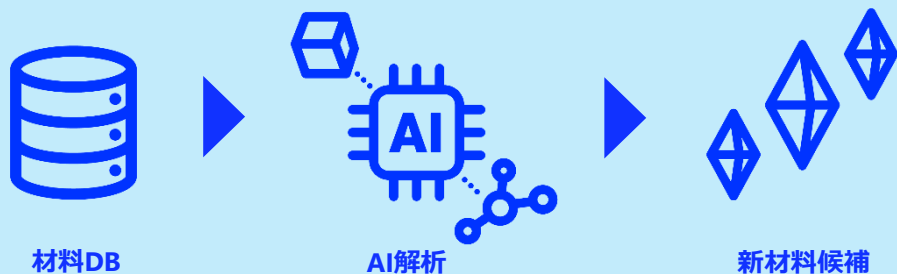
付加価値を高めるAI

AI搭載センサデバイス起点のソリューション展開



研究開発のためのAI

AIを活用した材料・素材開発の高速化による、
開発期間の短縮と研究開発生産性の向上



業務効率化のためのAI

全社横断で生産性を向上する
AIプラットフォームTDK GenAIの活用



AI

AIを軸とした
4つの取り組み

マテリアルインフォマティクスによる材料開発の高度化

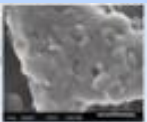
独自の材料×プロセス技術とAIデータ分析ソリューションの「Aim」を活用し、新材料・新製品開発を加速

独自の材料・プロセスデータ

材料・プロセスから特性・評価
までの幅広いデータを蓄積



組成



プロセス



微構造



特性

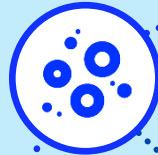
自社MI解析ツール

新材料の創出と研究開発の高度化



粒子解析

データ解析



画像解析



物体検出



需要予測

新素材・高機能部品の創出

AI解析により最適な材料・プロセスを導き、
新材料・高機能部品を創出

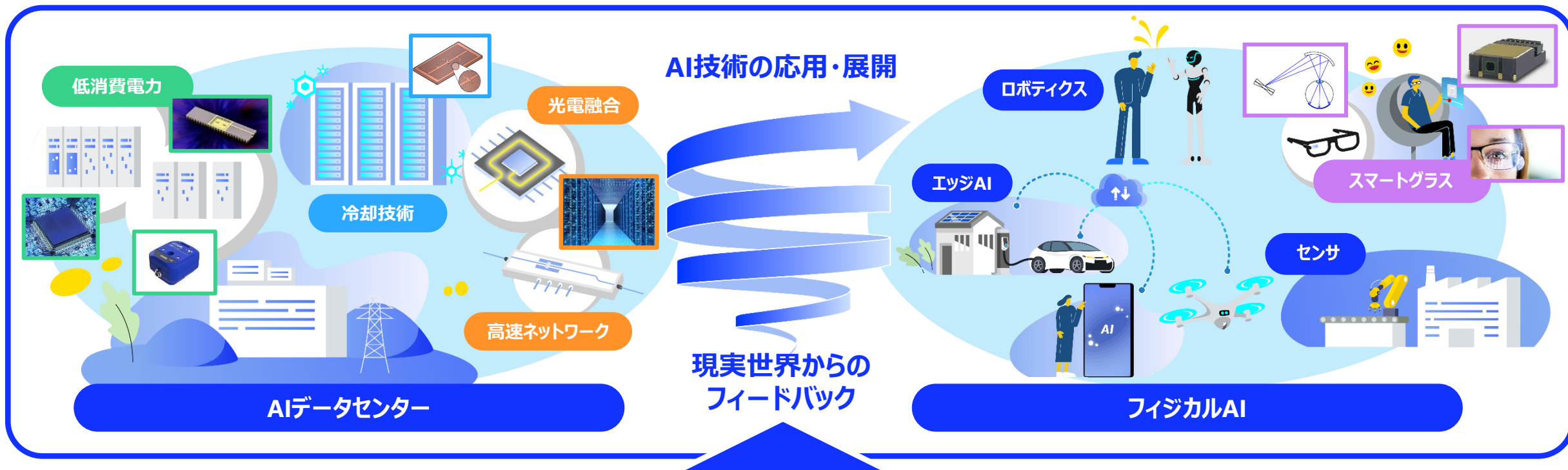
新規材料の
探索期間を
短縮

創出効果

性能限界を
突破

サステナブル
材料設計

AIエコシステムを支える技術ポートフォリオの強化



TDK技術ポートフォリオ

自社保有技術



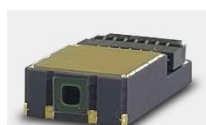
ニューロモルフィック
デバイス



リザーバー
コンピューティング

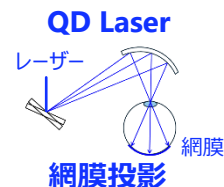


スピノット
ディテクター



FCLM
Full Color Laser Module

M&Aで獲得した技術



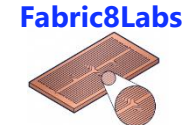
網膜投影



アイトラッキング



機械学習



熱マネジメント

Consumer

Industry



Jim Tran

執行役員

米州本社 GM（兼）技術・知財本部 副本部長
（兼）技術・知財本部 米州 R&Dセンター長

入社前の略歴

- Boeing入社
- ソニー：主任エンジニア兼部長
- Broadcom：Vice President
- Qualcomm：Senior Vice President

TDKでの略歴

- | | |
|------|--------------------------|
| 2021 | TDKグループ入社
米州本社 GM（現任） |
| 2022 | 執行役員（現任） |
| 2023 | 技術・知財本部 副本部長（現任） |
| 2024 | 技術・知財本部 米州 R&Dセンター長（現任） |

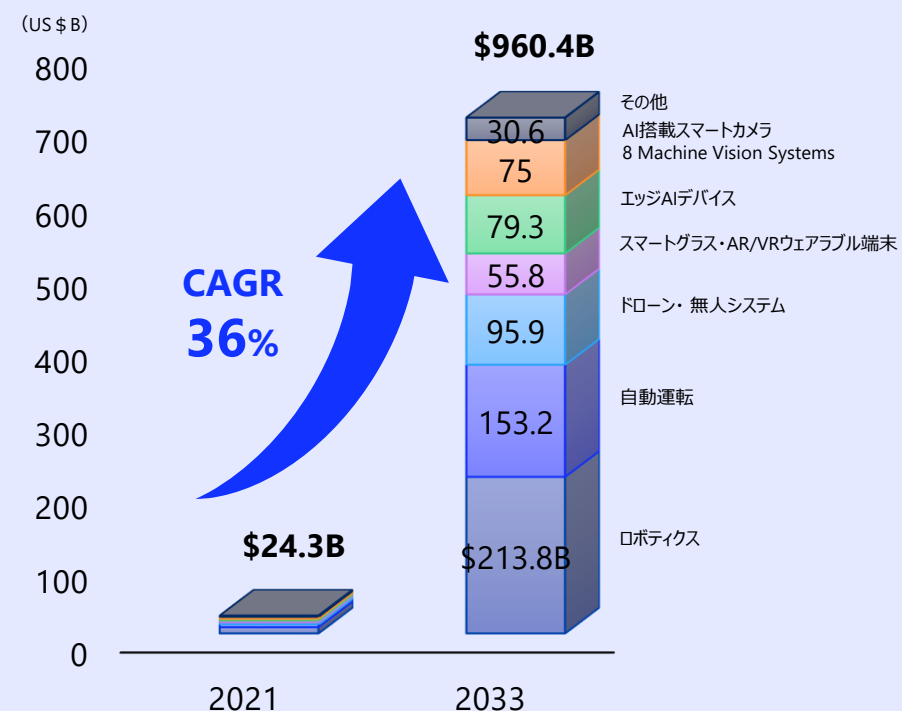


フィジカルAIへの貢献

フィジカルAIによるTDK部品需要のけん引
フィジカルAI領域におけるソリューション事業の拡大



フィジカルAI製品の成長性



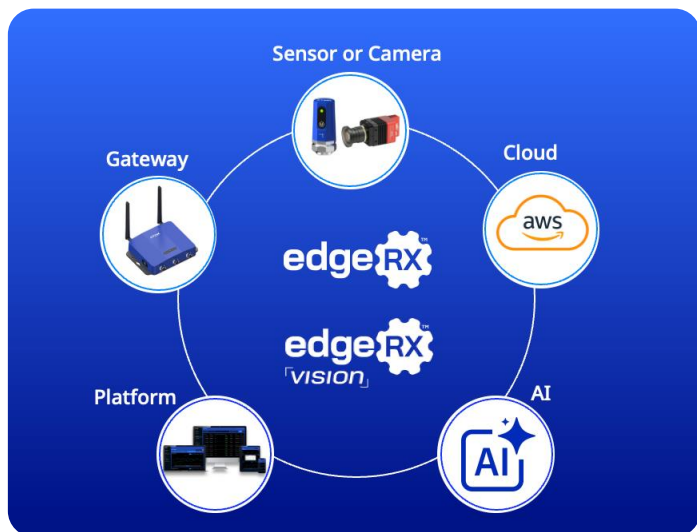
2026 Grandview Physical AI Market

SensEIの成長戦略

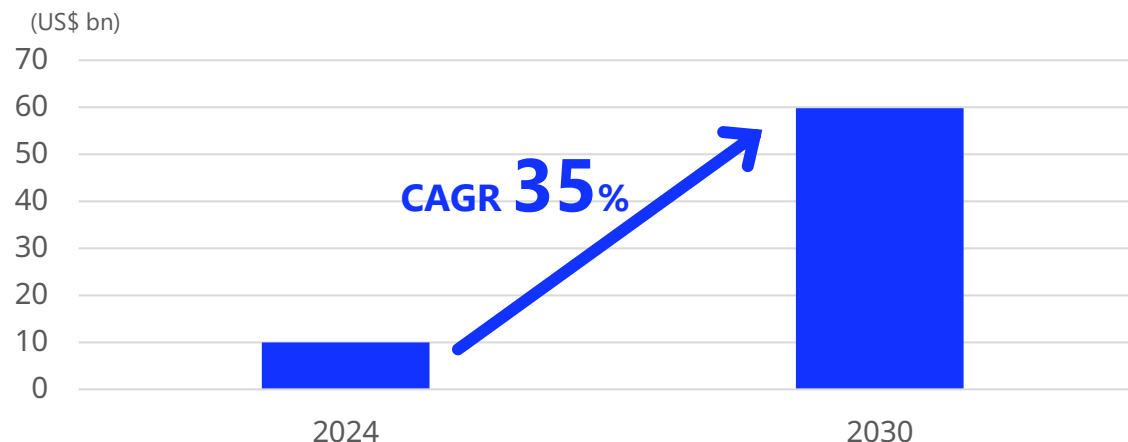
AWS*のIoTツール・セキュリティクラウドとの提携およびSensEI「edgeRX™プラットフォーム」への統合
「edgeRX™ エージェント」の活用によりCbM**から進化し、PdM***と自律型処方保全による新たな価値を創出

事業戦略

- 包括的なソリューション提供：
ハードウェア＋ソフトウェア＋クラウド＋エッジAI
- ハイブリッドAI（エッジ＋クラウド）による付加価値の創出
- マルチセンサ対応（振動、温度、磁気、モーション、音、画像）
- CbM**からPdM*** + 自律型処方保全への進化



PdM***の市場規模と成長率



Source: Markets & Markets PdM 2024

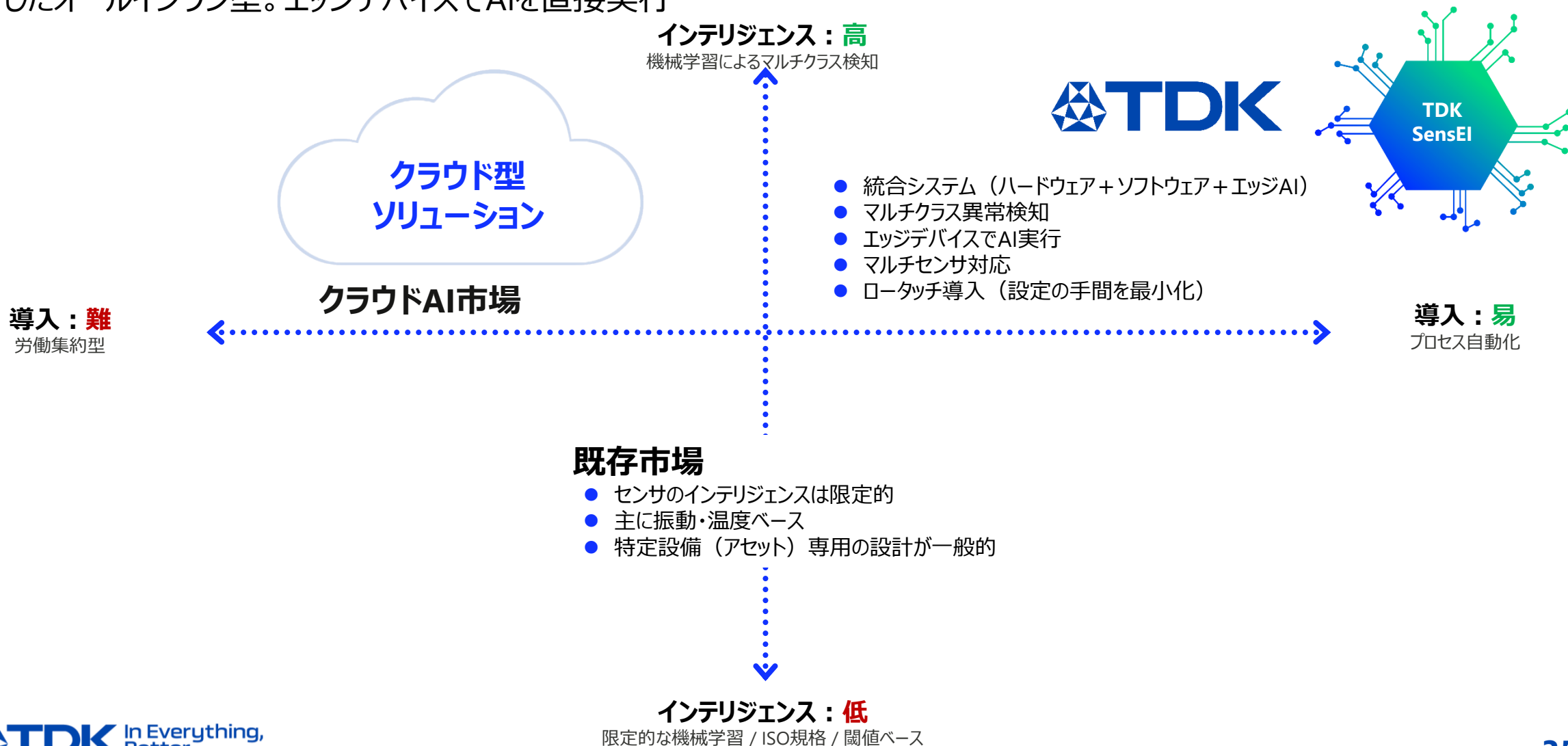
市場ニーズ

- クラウドへの負荷軽減（クラウドライト）
- インテリジェント化されたセンサデバイス
- 多機能センサ（振動・温度センサ以外にも対応）
- アジリティ（迅速な対応）
- 製造能力（モノづくり）

*AWS = Amazon Web Services, Inc. **CbM = 状態基準保全（Condition Based Maintenance） ***PdM = 予知保全（Predictive Maintenance）

edgeRX™の市場環境

SensEI「edgeRX™プラットフォーム」の特長：導入が容易なインテリジェントエッジAI。ハードウェア・ソフトウェア・エッジAIを統合したオールインワン型。エッジデバイスでAIを直接実行



産業用機械・製品のヘルスマニタリング

産業オペレーションの変革に必要なツール、サービス、専門知識、システムを包括的に備えたEdge AIプラットフォームを提供。コスト削減、稼働率・スループットの最大化、AIによる可視化の高度化を実現します。



コスト削減

機械や製品の継続的なモニタリングにより、コストが膨らむ前に問題を早期発見。



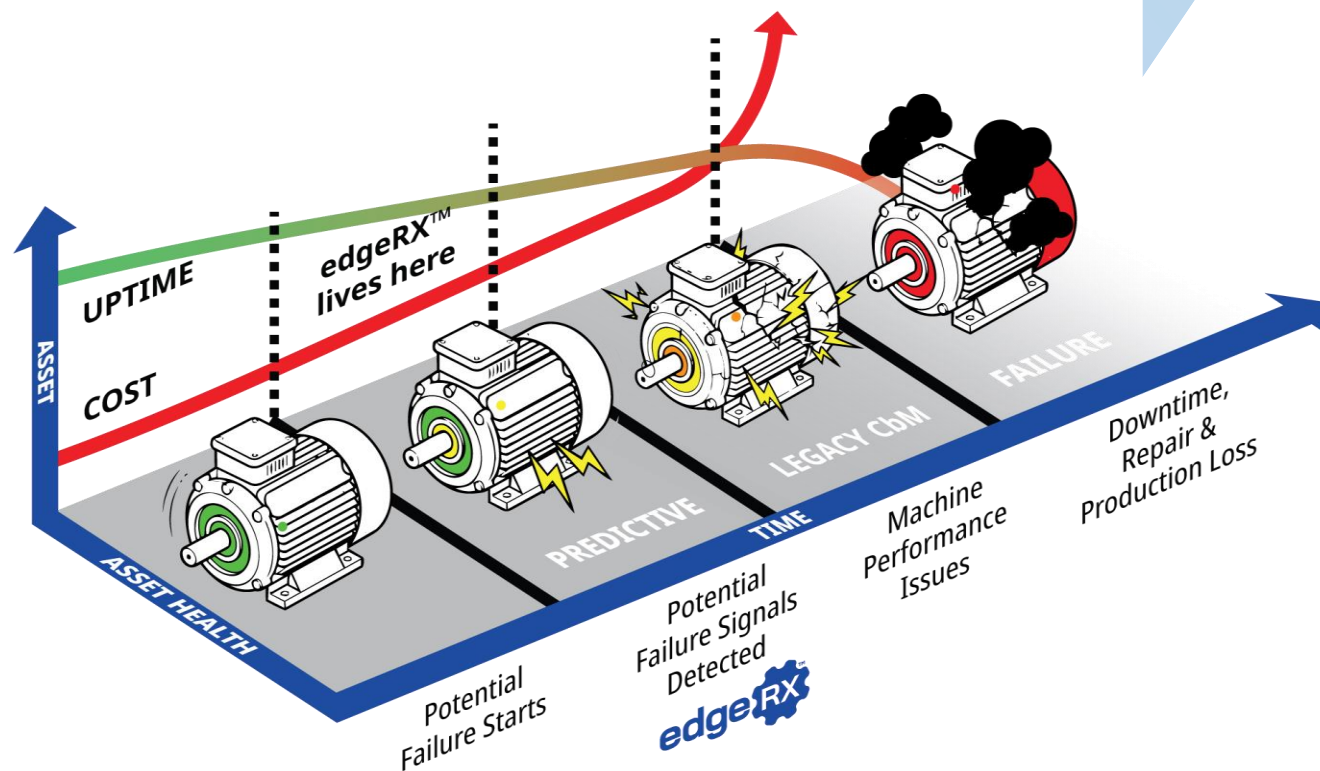
稼働時間とスループットの最大化

AIによる問題の予測・予防で、稼働時間を最大化し、高いスループットを維持。



AIによる可視化

あらゆる場所からのモニタリングを実現し、製造工程を最適化。



スマートグラス向けビジネスの成長戦略

SoftEye社の買収とAR Platforms BDの設立により、製品ラインアップを拡充し、成長を目指します

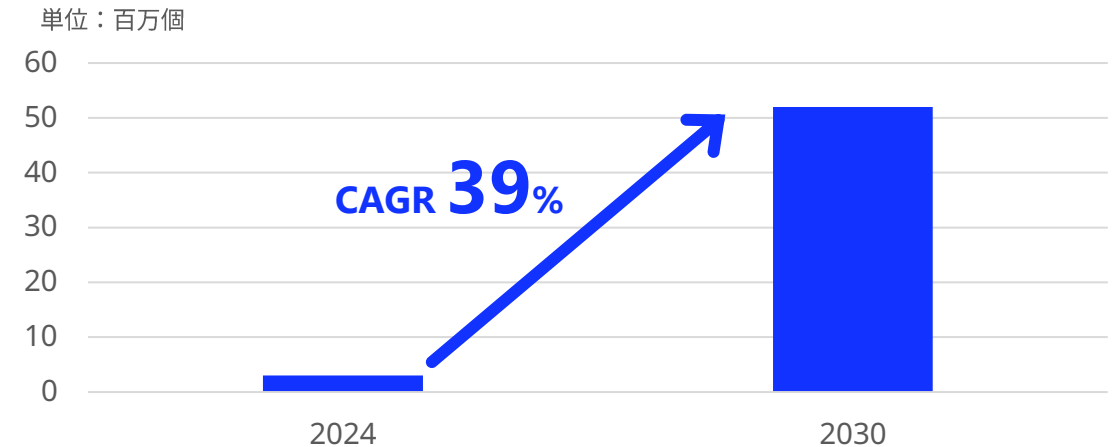
事業戦略

- TDKは米国のSoftEye社を買収し、アイントントソリューション（視線意図追跡ソリューション）に取り組む
- AR Platforms BDの設立
- カスタムチップとソフトウェアを当社部品と効率的に統合
このプラットフォームは、顧客が効果的に商用化・拡大できるAIグラスのユーザー体験を実証
- FCLM、MEMSミラー、マイクロアクチュエータ、バッテリー、IMU、マイクがスマートグラスソリューションの重要な要素
- TDKはディスプレイコントローラとハブ＆ライトアプリ処理で「ARエンジン」を約2年で提供予定

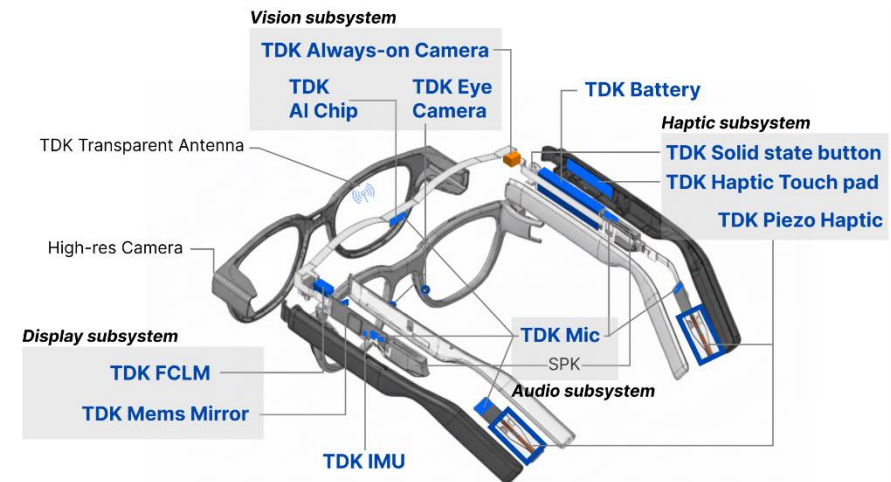
市場ニーズ

- 使いやすさ：低消費電力により終日バッテリー駆動が可能
- 快適性：小型バッテリーにより小型軽量化の実現
- ファッション性：小型軽量設計によりスタイリッシュなデザインの実現
- 拡張性：網膜投影技術によりレンズの処方が不要

スマートグラスの市場規模と成長率



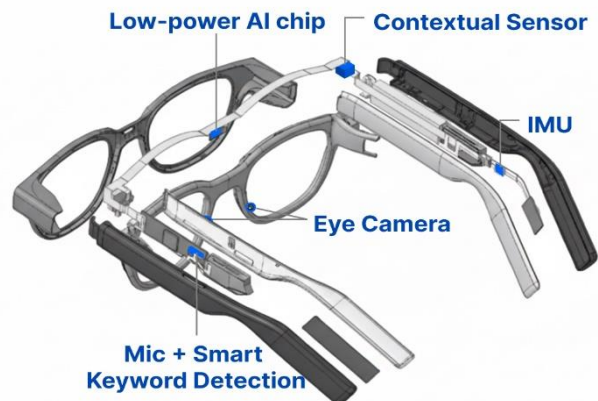
Source: BofA



シームレス・インプット・テクノロジー (Seamless Input Technology)

AIによるコンテキスト（状況・文脈）の理解こそが、パーソナライズの鍵

AI



センサフュージョンによる場面検知

- Eyeカメラ：ユーザーの意図・関心の把握
- コンテキストセンサ：周囲の物体を検知
- AI DSP*：
高効率なCNN**プロセッサによる高速処理
- 高解像度カメラ：
ユーザーの関心領域の詳細データを取得
- IMU：頭部の位置・動き・ジェスチャー認識
- マイク：環境音の認識および音声コマンド入力



コンテキストの認識とデータ取得

単なる「場面の切り取り」から「コンテキストの理解」へ

- 「駐車場：B3 03に駐車」
- 「場所：エスプレッソバーに入店」
- 「ソーシャル：ピーターと面会」
- 「カフェ：30分間エスプレッソを飲む」



パーソナライズ化した記録

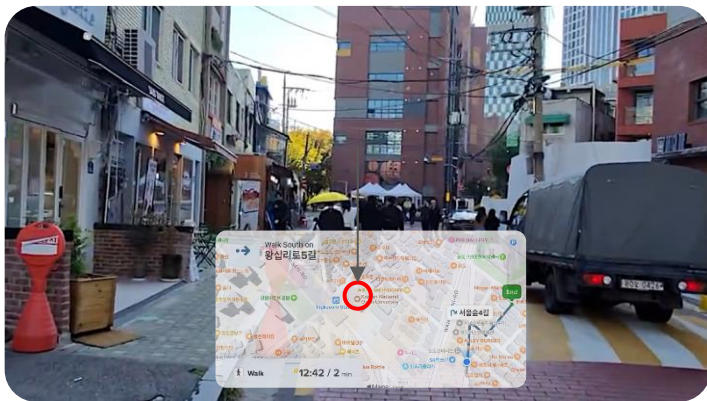
単なる「ログ（記録）」から「AIによるアシスト」へ

- 過去の検索：
「昨年のCESで会ったのは誰？」
- インサイト（分析・洞察）：
「最近の私の食生活を評価して」
- パーソナライズ・エージェント（提案・実行）：
「私の好みに合うディナーを予約して」

*DSP = Digital Signal Processor **CNN = 畳み込みニューラルネットワーク (Convolutional Neural Network)

シームレスなユーザー体験を実現するソリューション

ディスプレイと音声による直感的な操作（ユーザー・インタラクション）を実現



視線を下に向けるだけでマップを確認



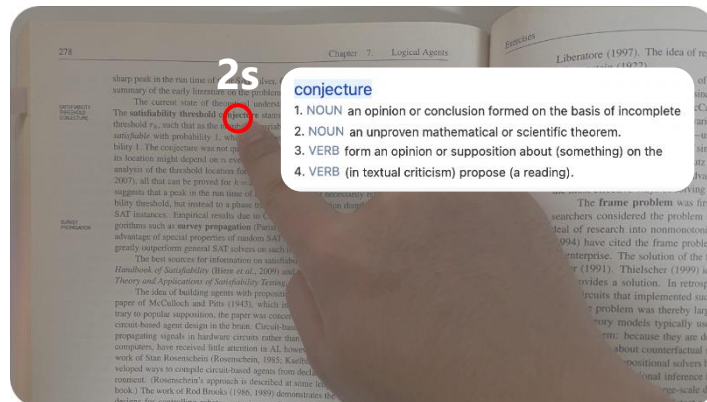
視線 + 指差しで商品情報を取得



相手の顔を認識して、プロフィールや会話履歴を表示



視線で画面（UI）を操作し、着信に応答



視線 + 指差しで気になる単語を検索



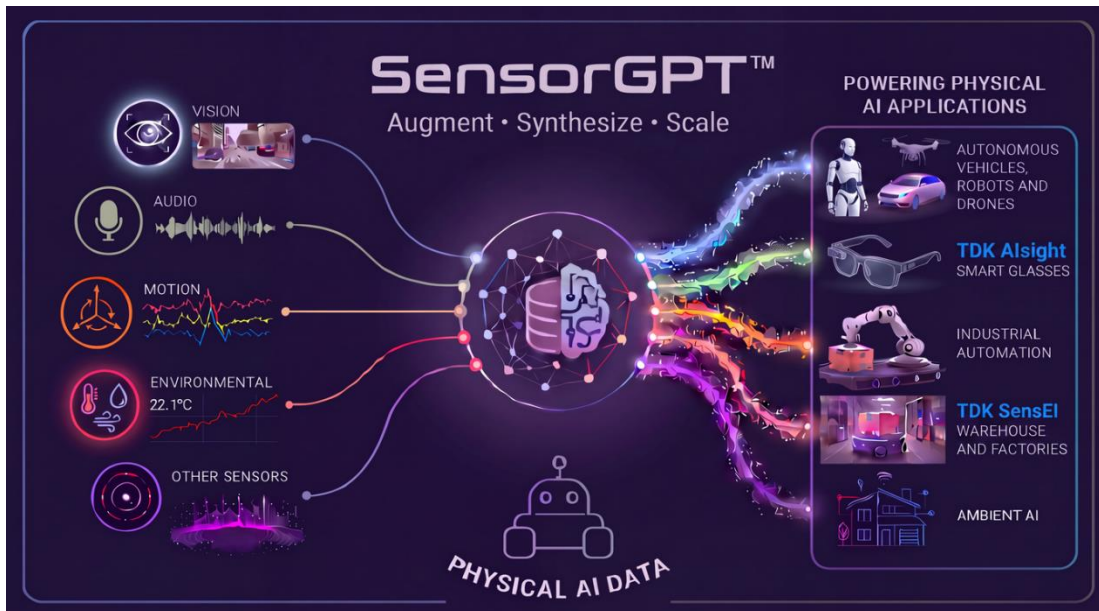
名刺を見るだけで連絡先を自動保存

SensorGPT™の成長戦略

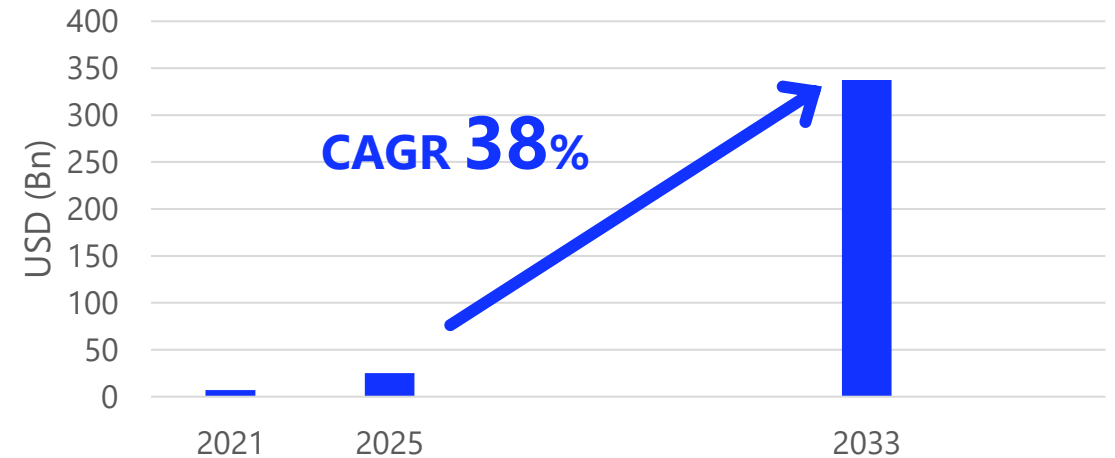
フィジカルAIの未来をけん引する合成データ生成

導入メリット

- AI開発工数の80%を占めるデータ収集・整理の負荷を解消
- データ収集を専門とする多数のエンジニア人員を削減
- 利用可能なデータ規模を飛躍的に拡大
- 機械学習（ML）に必要な実データを20%まで削減
- OEMの製品市場投入（Time-to-Market）を短縮



フィジカルAI（ソフトウェア）の市場規模と成長率



Source: Grand View Research – Physical AI market 2026

市場ニーズ

- 拡張性：多様なセンサポートフォリオへの柔軟な対応
- 汎用性：主要メーカーのあらゆるセンサで機能する互換性
- 経済的メリット：既存プロセスを上回る「低コスト」かつ「高い成果」
- 使いやすさ（ユーザビリティ）：導入・操作が容易な優れたUX

金属3Dプリント技術の成長戦略 (Electro-chemical Additive Manufacturing; ECAM)

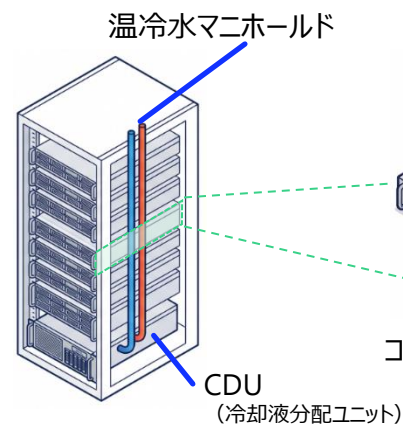
Fabric8Labs社の買収完了後、データセンターの液冷方式に重要な熱マネジメント市場へ参入を計画
(規制当局の承認等、所定のクロージング条件を満たすことが前提)
受動部品への応用も検討

事業戦略

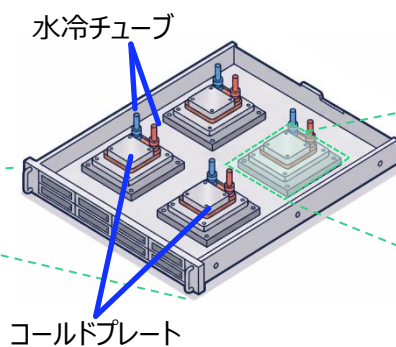
- 米国・Fabric8Labs社の買収により、独自のECAM技術の量産化を推進
- サーマルソリューション事業へ参入し、TDKのモノづくり力で規模拡大
- ECAM技術を統合することで電子部品における新たな可能性を切り拓き、TDK製品の差別化を強化。

活用事例

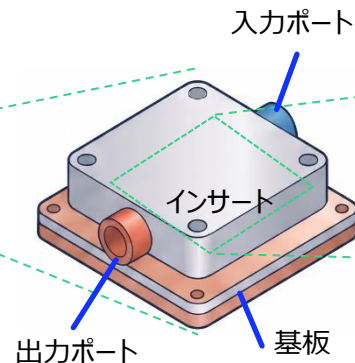
サーバーラック



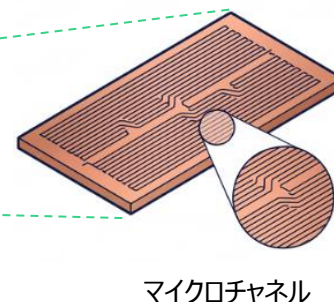
サーバートレイ (棚板)



コールドプレート



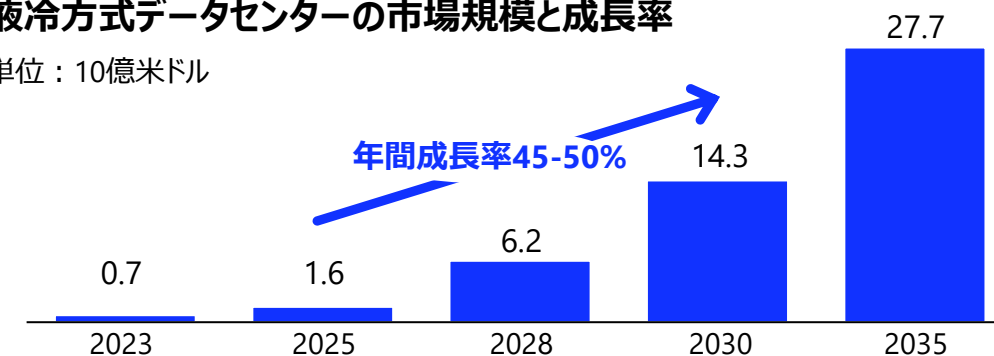
インサート (マイクロチャネル)



対象製品の例

液冷方式データセンターの市場規模と成長率

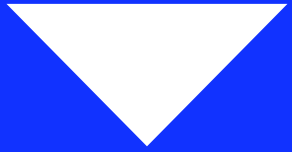
単位：10億米ドル



Source: TDK estimate

市場将来性

	熱マネジメント	高周波部品	受動部品
AI・データセンター	✓		✓
航空宇宙	✓	✓	✓
エッジコンピューティング	✓		✓
衛星通信	✓	✓	✓
無線通信	✓	✓	✓
ロボット・自動車	✓	✓	✓



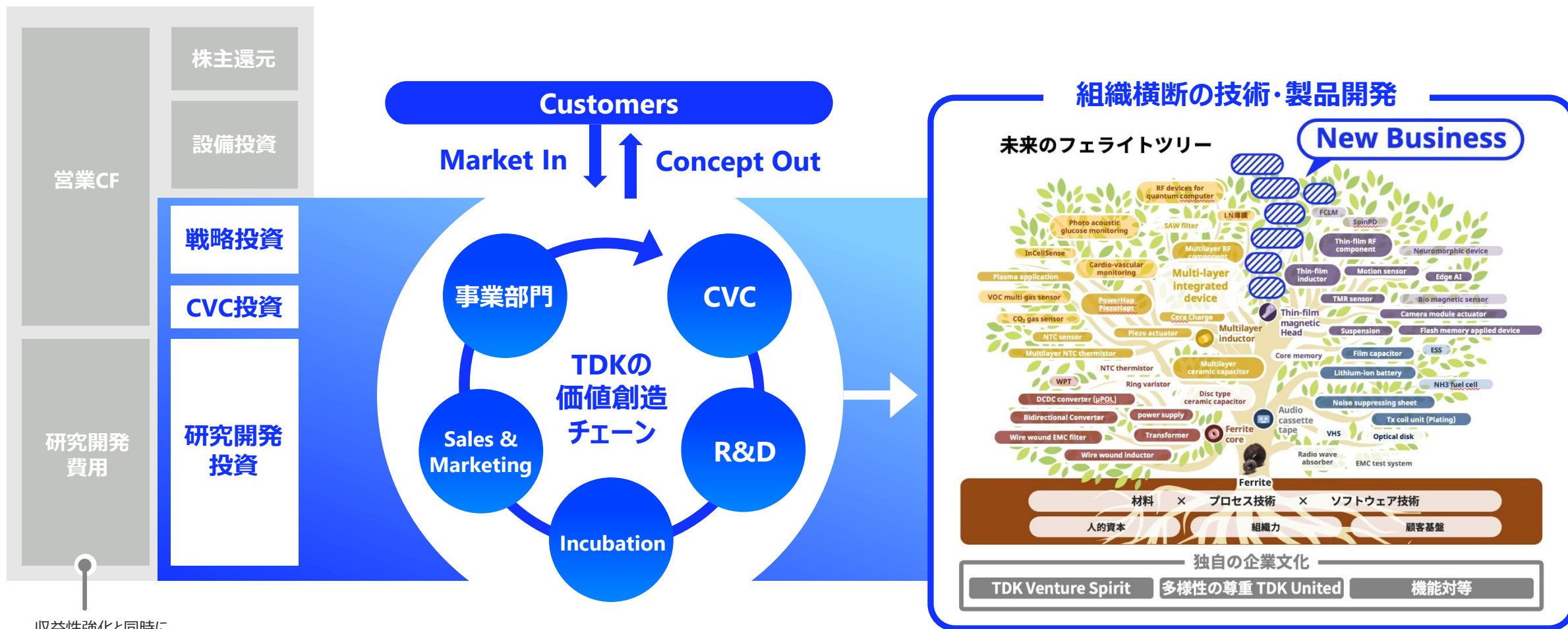
Closing Remarks

投資家の皆さまへ

社長執行役員CEO
齋藤 昇

長期の成長領域への投資を加速強化

マーケットインとコンセプトアウトのアプローチで、TDKの価値創造チェーンの機能を高め、新事業の創出



収益性強化と同時に
持続的な成長に向けたPL投資を強化

最後に

連動 = United

企業価値を向上させるコアとなる 3つの連動 = United

過去 × 未来
の連動

経営 × 人財
戦略 戦略
の連動

財務 × 未財務
の連動



内部・外部との連動 = United

ステークホルダー
の連動

社内組織間
の連動

連動 = Unitedのドライバーとなる 独自の組織文化

TDK Venture Spirit

多様性の尊重 TDK United

機能対等